

第6次川島町総合振興計画のための 町民アンケート調査結果

2024年8月

川島町

目 次

I. 調査概要.....	1
II. 調査結果.....	2
1. 調査対象者.....	2
2. アンケート結果	6
III. まとめ	33
1. 「まもる」	34
2. 「つなぐ」	34
3. 「つくる」	35
4. 「そだてる」	35

I. 調査概要

①調査実施期間：2024 年 6 月 10 日～2024 年 6 月 28 日

②調査方法：郵送にて配布・回収または Web 上での回答

③調査対象：18 歳以上の町民から無作為に 2,000 人を抽出

④回収状況

有効回収数：428 票

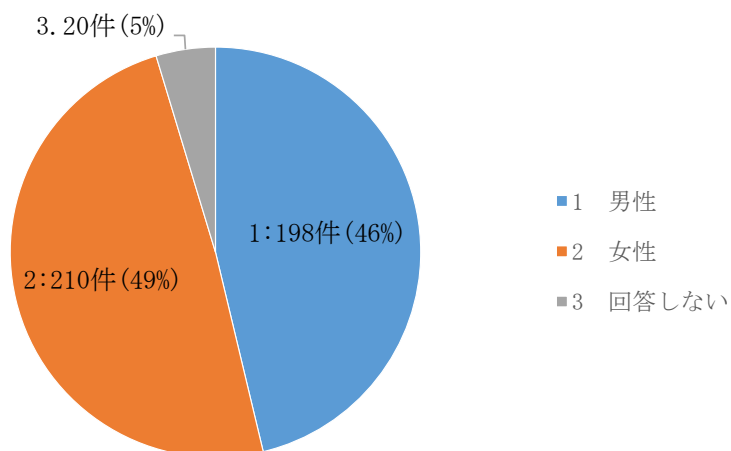
（前回：397 票）

有効回収率：21.4%（前回：19.9%）

Ⅱ. 調査結果

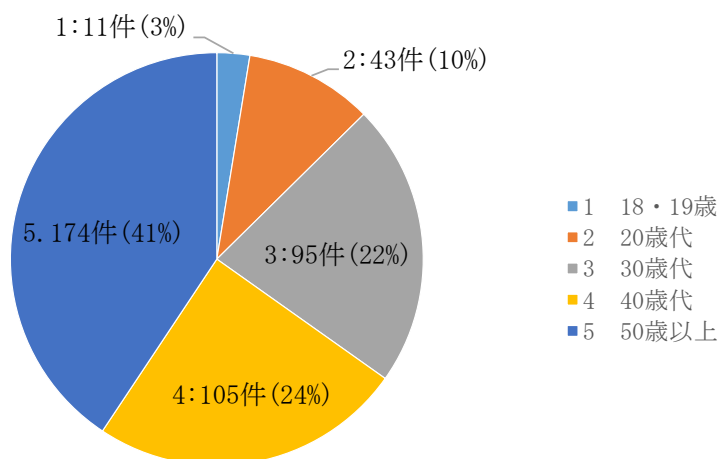
1. 調査対象者

(1) 性別

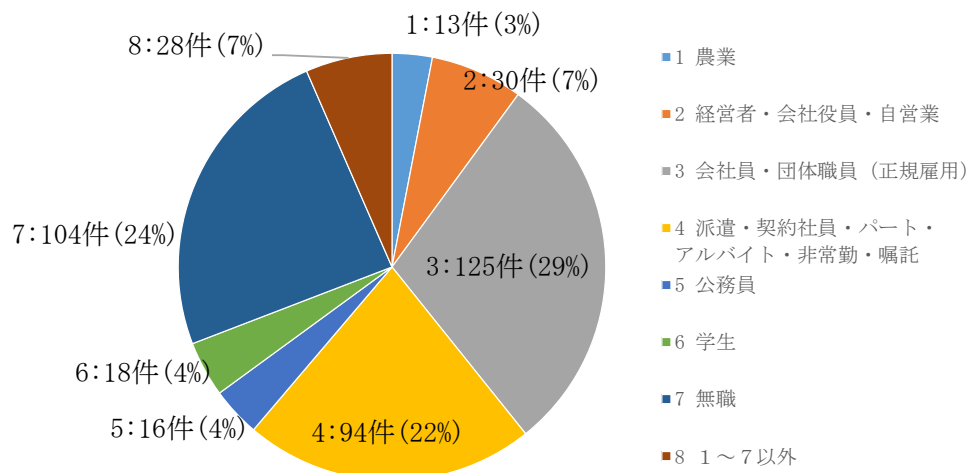


(2) 年齢(2024年4月1日現在)

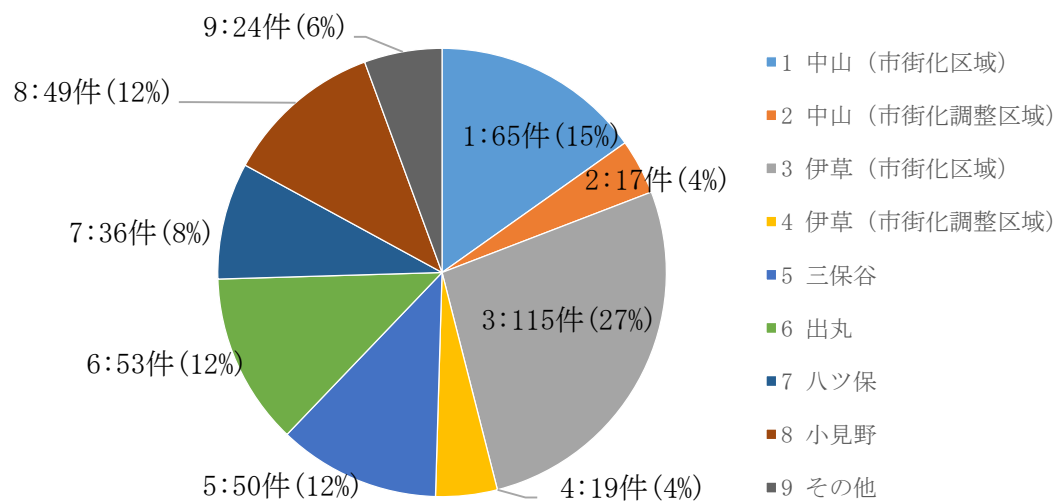
年齢別では、「50歳以上」の割合が41%と最も大きい。



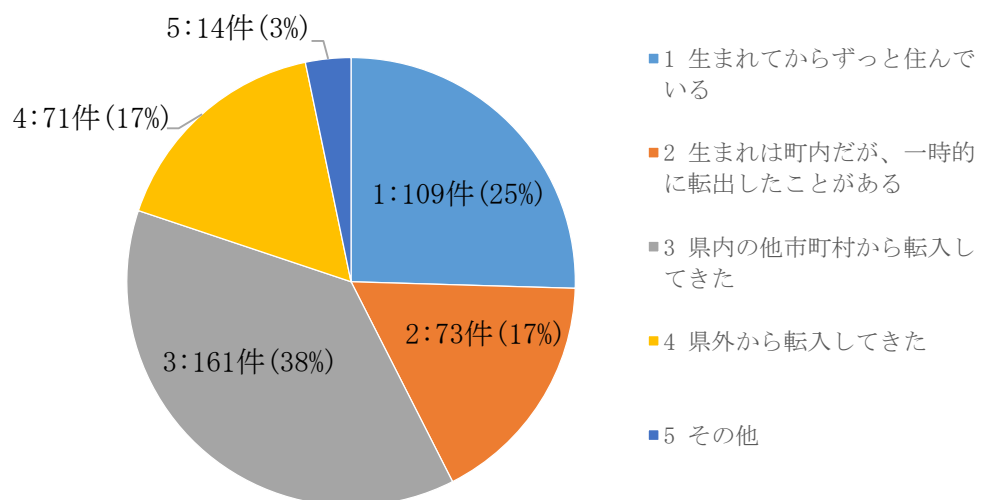
(3) 職業



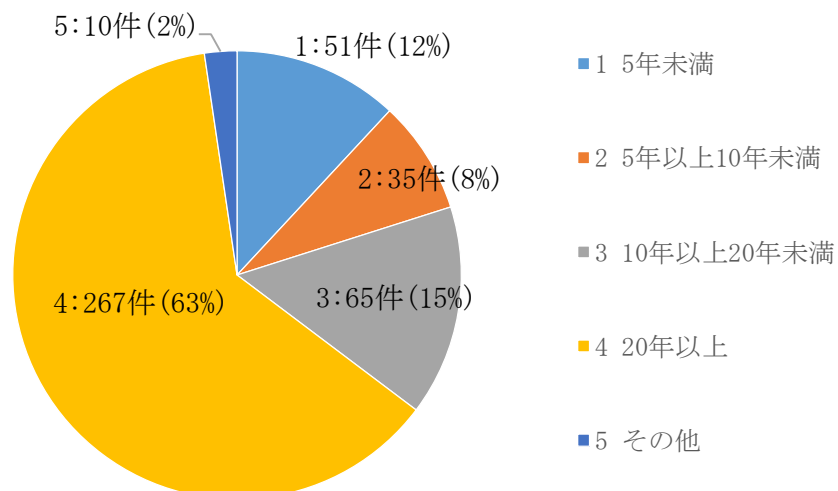
(4) 居住地区



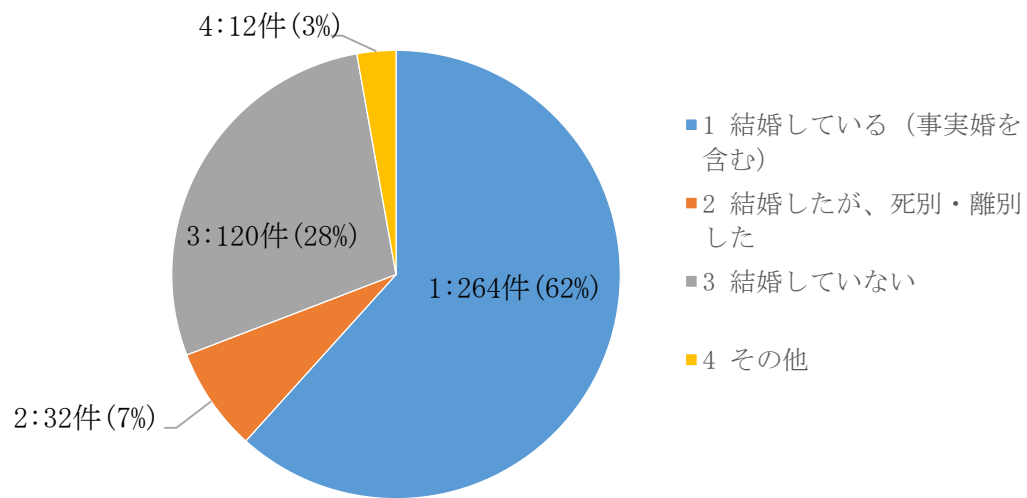
(5) 居住歴



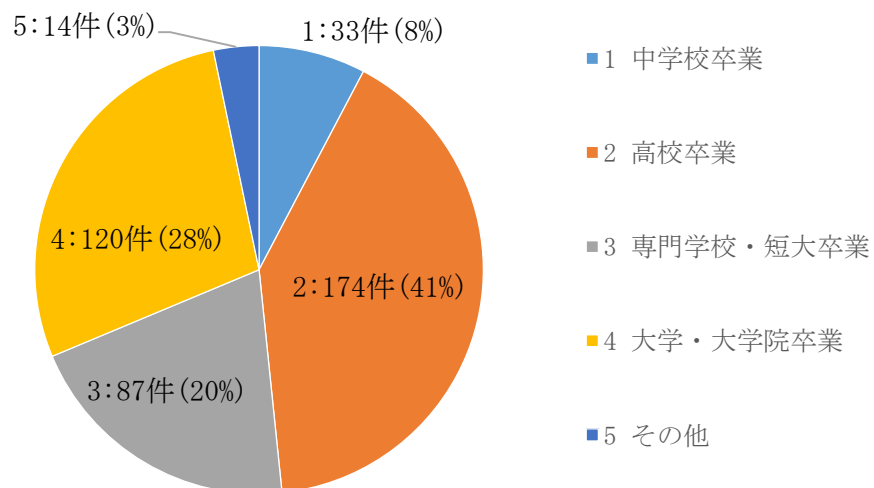
(6) 居住年数（合計）



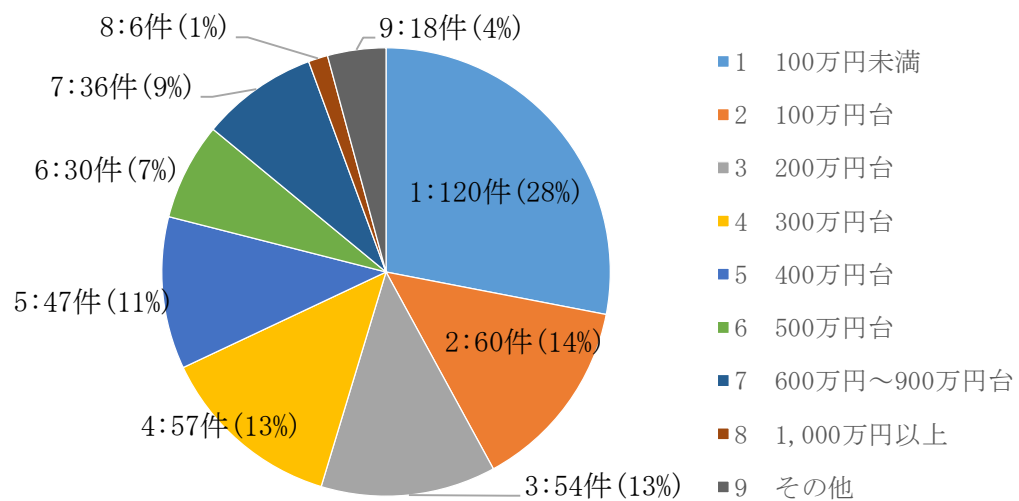
(7) 結婚



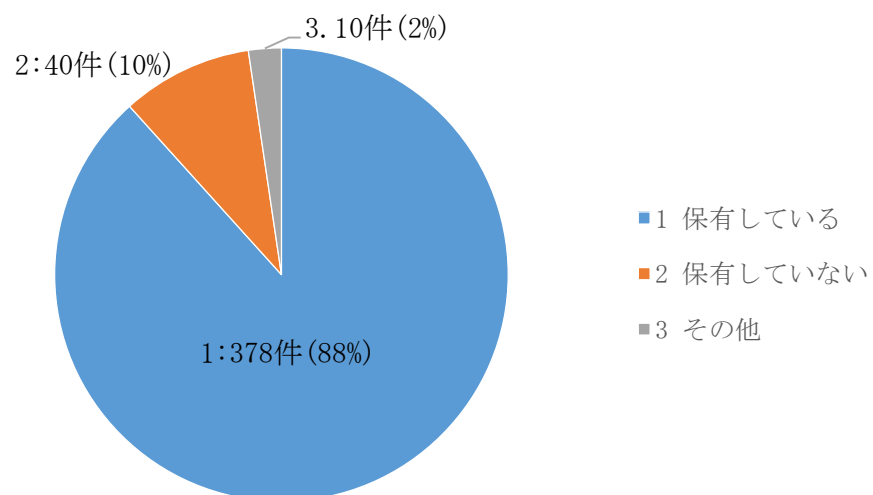
(8) 最終学歴



(9) 昨年（令和5年）の年収



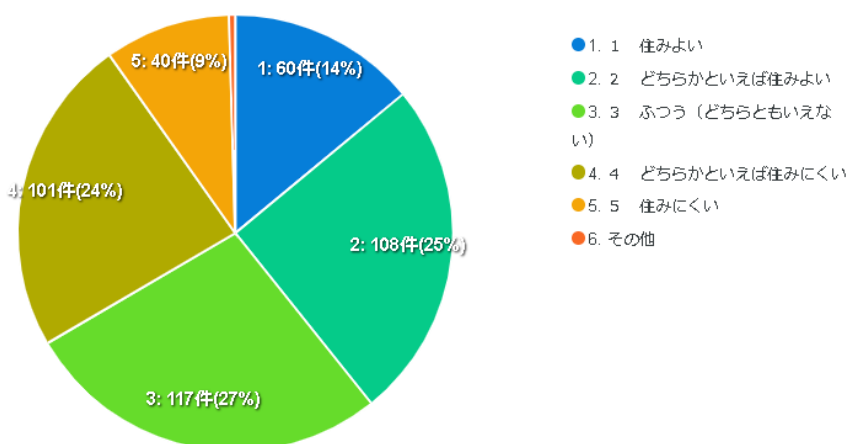
(10) スマートフォンの保有率



2. アンケート結果

- まち全体の印象については、「ふつう（どちらともいえない）」の割合が27%と最も大きく、次いでどちらかといえば住みよい」が25%、どちらかといえば住みにくい」が24%と続く。
- 川島町が定めた指標「住みよさ町民満足度」※は、62.0%となる。
(2023年：61.0%)

問2 まち全体の印象についておたずねします。あなたにとって川島町は住みよい町ですか。(1つにチェック)



	2024年		2023年	
	n	%	n	%
全体	428		397	
1 住みよい	60	14.0	52	13.1
2 どちらかといえば住みよい	108	25.2	88	22.2
3 ふつう (どちらともいえない)	117	27.3	115	29.0
4 どちらかといえば住みにくい	101	23.6	113	28.5
5 住みにくい	40	9.3	29	7.3
6 その他	2	0.5		

※「住みよさ町民満足度」算出式

住みよい=5, どちらかといえば住みよい=4, ふつう(どちらともいえない)=3, どちらかといえば住みにくい=2, 住みにくい=1

1 住みよい	60 x 5 =	300
2 どちらかといえば住みよい	108 x 4 =	432
3 ふつう (どちらともいえない)	117 x 3 =	351
4 どちらかといえば住みにくい	101 x 2 =	202
5 住みにくい	40 x 1 =	40
		1,325

$$1,325 \div 428 (\text{回答者数}) = 3.10$$

$$3.10 \div 5 \times 100 = 62.0\%$$

- 年齢別では、18・19歳の若者層と40歳代、50歳以上の満足度が全体（62.0%）より低い。

【年齢別】

	住みよい	どちらかとい えば住みよい	ふつう (どちらとも いえない)	どちらかとい えば住みにく い	住みにくい	その他	総計	満足度 (%)
全体	60	108	117	101	40	2	428	62.0
	14.02%	25.23%	27.34%	23.60%	9.35%	0.47%	100.00%	
1 18・19歳	0	1	2	6	2	0	11	43.6
	0.00%	9.09%	18.18%	54.55%	18.18%	0.00%	100.00%	
2 20歳代	11	7	9	8	8	0	43	62.3
	25.58%	16.28%	20.93%	18.60%	18.60%	0.00%	100.00%	
3 30歳代	20	31	26	9	8	1	95	69.1
	21.05%	32.63%	27.37%	9.47%	8.42%	1.05%	100.00%	
4 40歳代	6	22	37	32	8	0	105	57.3
	5.71%	20.95%	35.24%	30.48%	7.62%	0.00%	100.00%	
5 50歳以上	23	47	43	46	14	1	174	61.8
	13.22%	27.01%	24.71%	26.44%	8.05%	0.57%	100.00%	

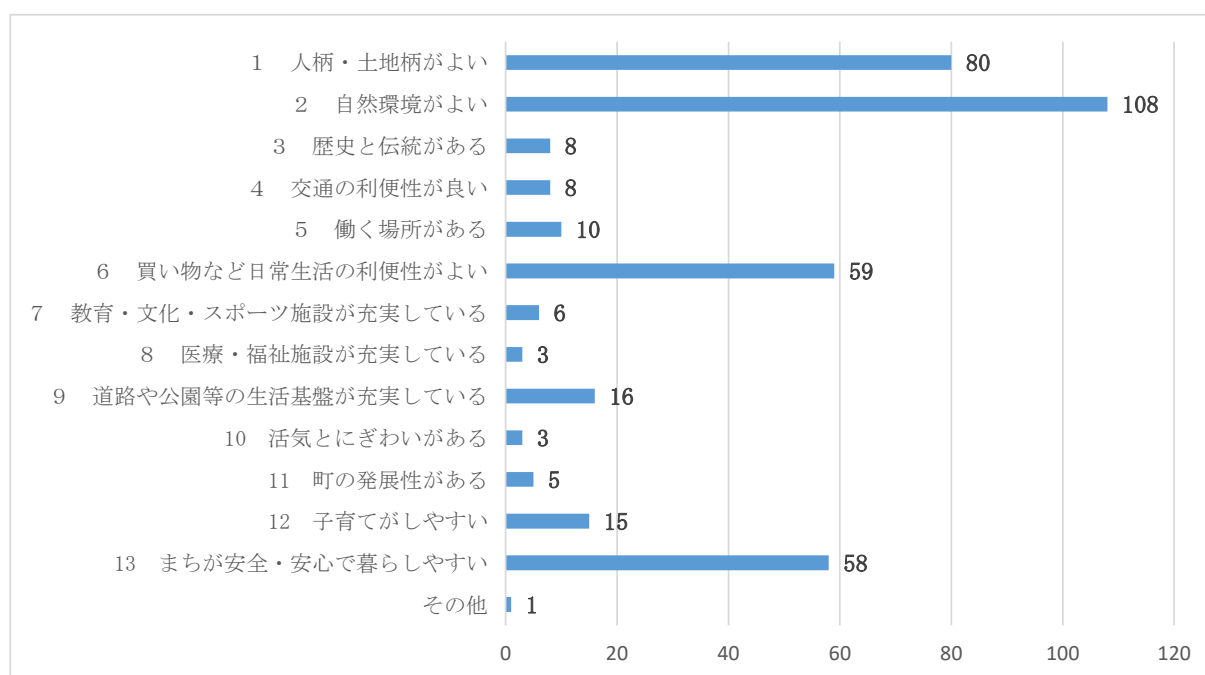
- 居住地区別では、八ッ保地区の満足度が53.3%と最も低くなっており、一方で中山（市街化調整区域）が高くなっている。

【居住地区別】

	住みよい	どちらかとい えば住み よい	ふつう (どちらとも いえない)	どちらかとい えば住みに にくい	住みにくい	その他	総計	満足度 (%)
全体	60	108	117	101	40	2	428	62.0
	14.02%	25.23%	27.34%	23.60%	9.35%	0.47%	100.00%	
1 中山 (市街化区域)	9	18	20	12	6	0	65	63.7
	13.85%	27.69%	30.77%	18.46%	9.23%	0.00%	100.00%	
2 中山 (市街化調整区域)	4	6	3	4	0	0	17	71.8
	23.53%	35.29%	17.65%	23.53%	0.00%	0.00%	100.00%	
3 伊草 (市街化区域)	23	31	31	26	4	0	115	67.5
	20.00%	26.96%	26.96%	22.61%	3.48%	0.00%	100.00%	
4 伊草 (市街化調整区域)	4	3	3	4	5	0	19	56.8
	21.05%	15.79%	15.79%	21.05%	26.32%	0.00%	100.00%	
5 三保谷	9	11	14	8	8	0	50	62.0
	18.00%	22.00%	28.00%	16.00%	16.00%	0.00%	100.00%	
6 出丸	8	11	13	15	6	0	53	60.0
	15.09%	20.75%	24.53%	28.30%	11.32%	0.00%	100.00%	
7 八ッ保	0	7	14	11	4	0	36	53.3
	0.00%	19.44%	38.89%	30.56%	11.11%	0.00%	100.00%	
8 小見野	2	15	11	17	4	0	49	57.6
	4.08%	30.61%	22.45%	34.69%	8.16%	0.00%	100.00%	
その他	1	6	8	4	3	2	24	
	4.17%	25.00%	33.33%	16.67%	12.50%	8.33%	100.00%	

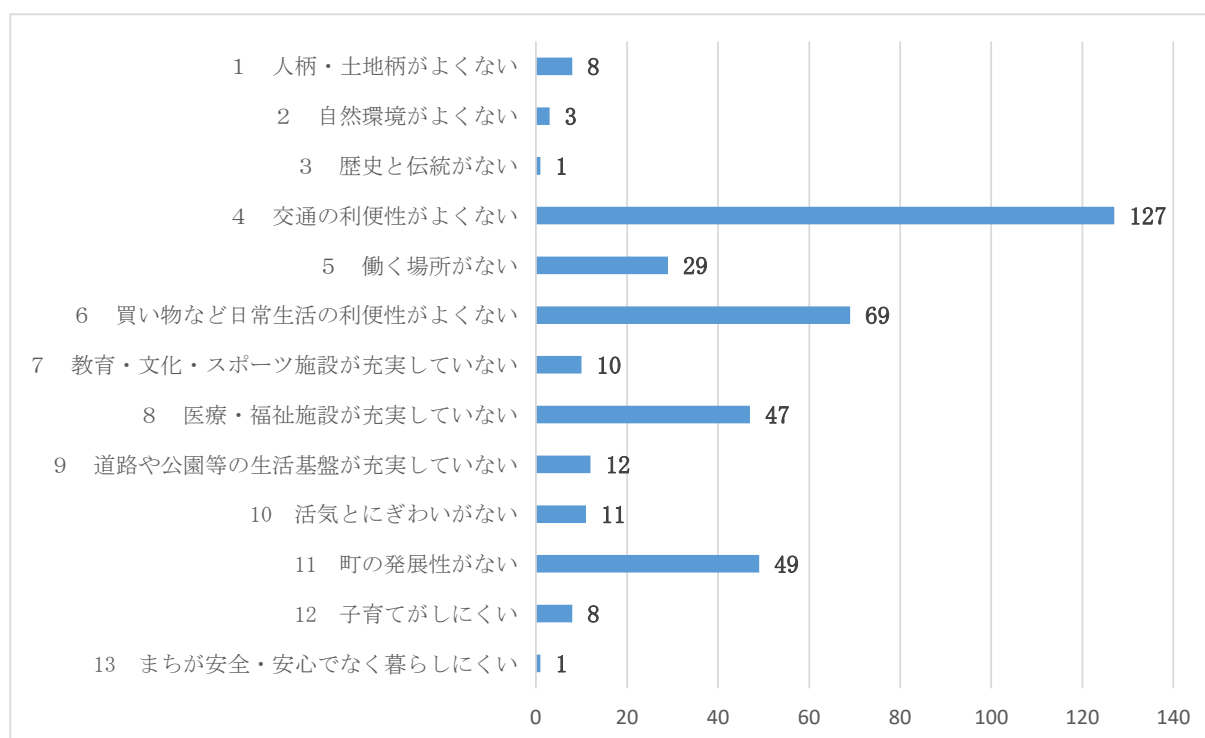
- 「住みよい」「どちらかといえば住みよい」理由としては、「自然環境がよい」と回答した件数が108件と最も多くなっている。次いで、「人柄・土地柄がよい」(80件)、「買い物など日常生活の利便性がよい」(59件)、「まちが安全・安心して暮らしやすい」(58件)と回答した。

〔問2－1 問2で1または2にチェックをした方のみお答えください。住みよい主な理由は何ですか。(3つまでチェック) 〕



- 「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」理由としては、「交通の利便性がよくない」と回答した件数が127件最も多くなっている。次いで、「買い物など日常生活の利便性がよくない」(69件)、「町の発展性がない」(49件)、「医療・福祉施設が充実していない」(47件)と回答した。

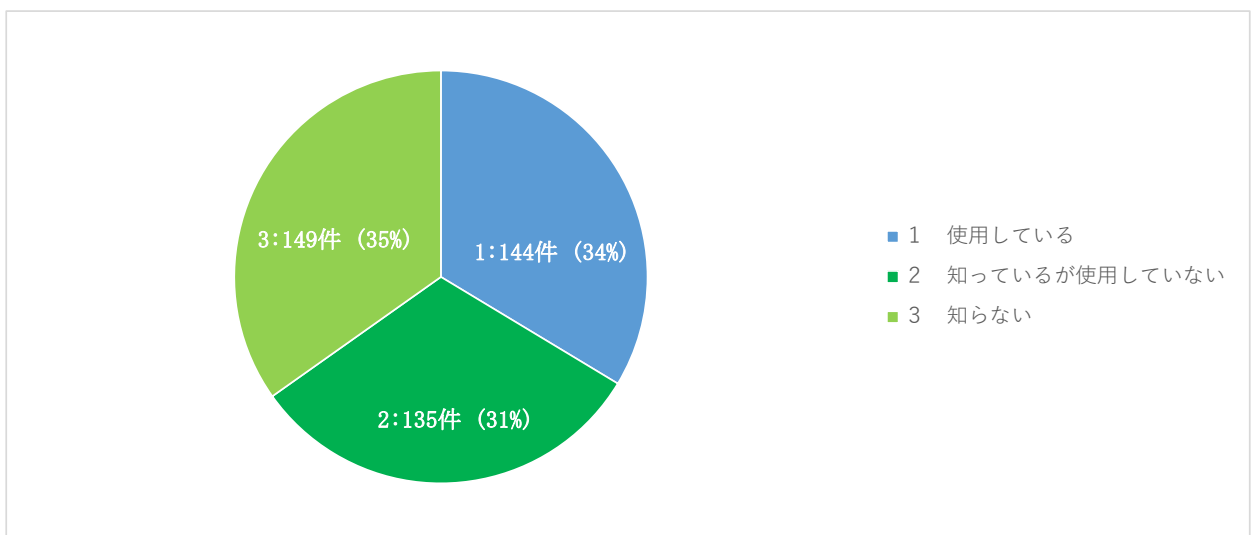
[問2-2 問2で4または5にチェックをつけた方のみお答えください。住みにくい主な理由は何ですか？(3つまでチェック)]



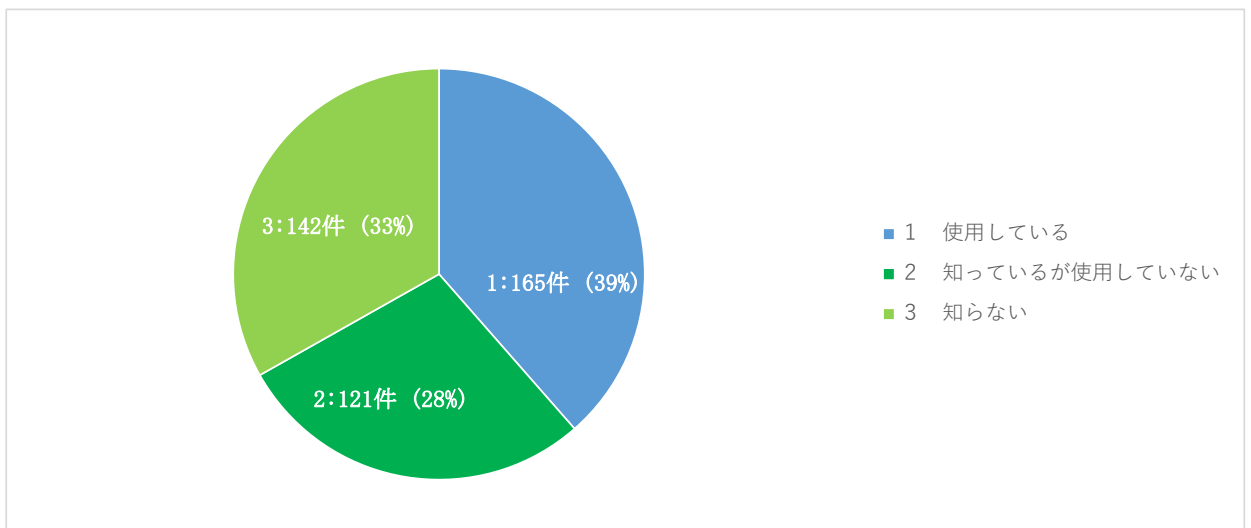
- 「かわべえメール」については、「使用している」の割合が34%、「知っているが使用していない」が31%、「知らない」が35%で、使用していない割合（66%）が大きい。
- 「ライン」については「使用している」の割合が39%と約4割が使用している。「知らない」が33%、「知っているが使用していない」が28%となっている。
- 「ライン」の方が使用している割合が大きい。
- 「戸別受信機」については、約4割が所有している。

問3 町から携帯電話等に防災情報・防犯情報・その他イベント情報等が発信される「かわべえメール」、「LINE（ライン）」があることを知っていますか？また、町が希望者に貸与している防災情報等を発信する戸別受信機を所有していますか。（項目ごとに1つにチェック）

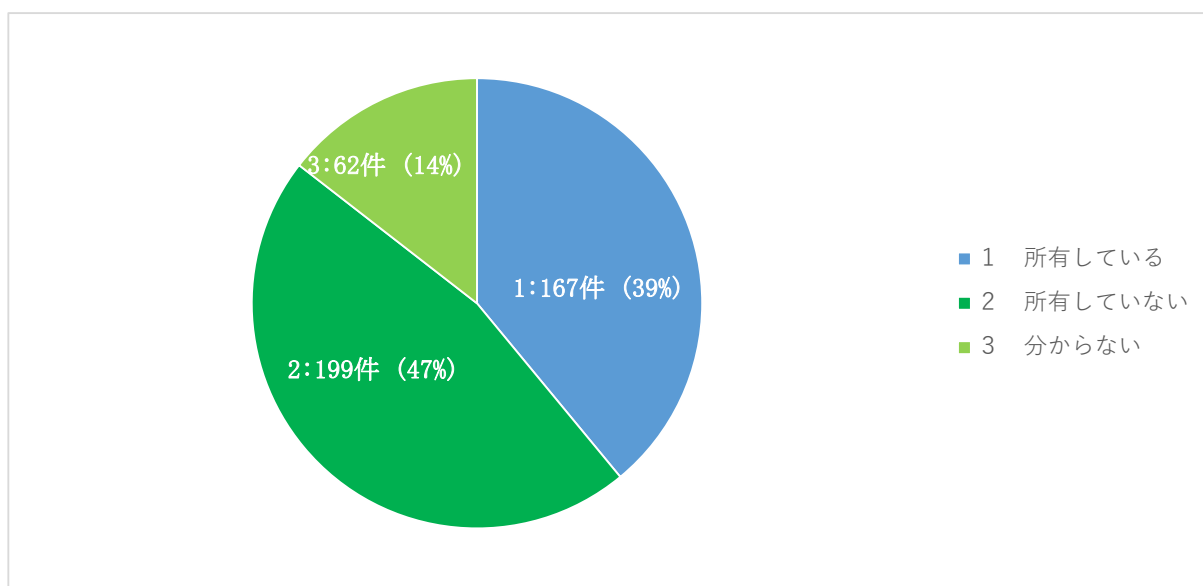
① 「かわべえメール」について（1つに○）



② 「LINE（ライン）」について（1つに○）

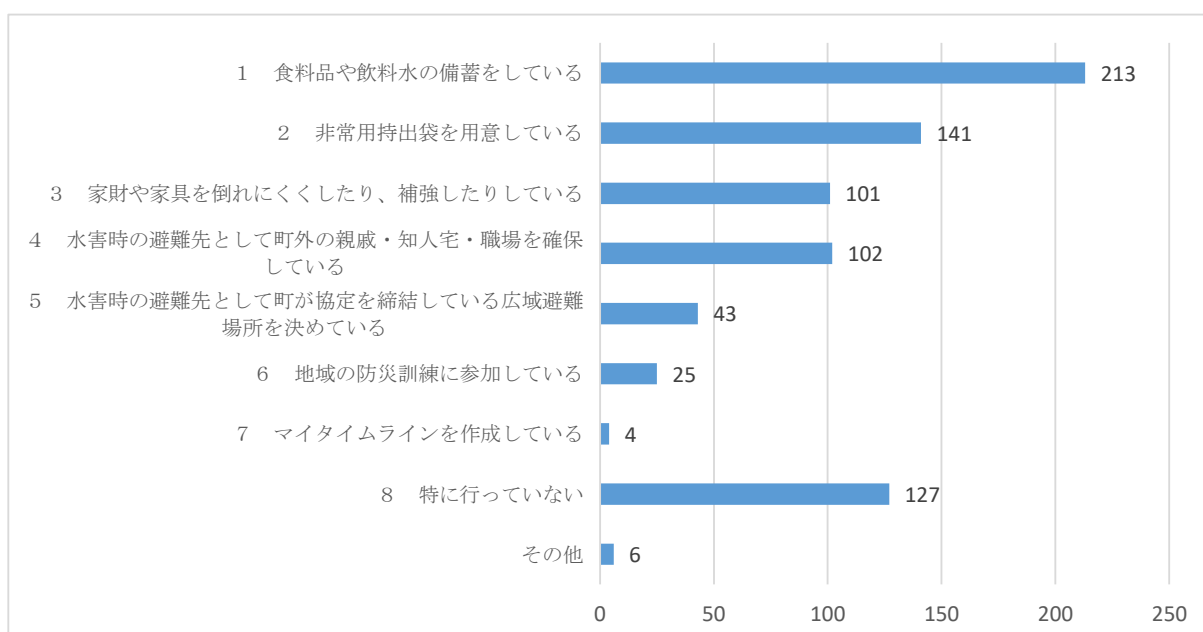


③「戸別受信機を所有していますか」について（1つに○）



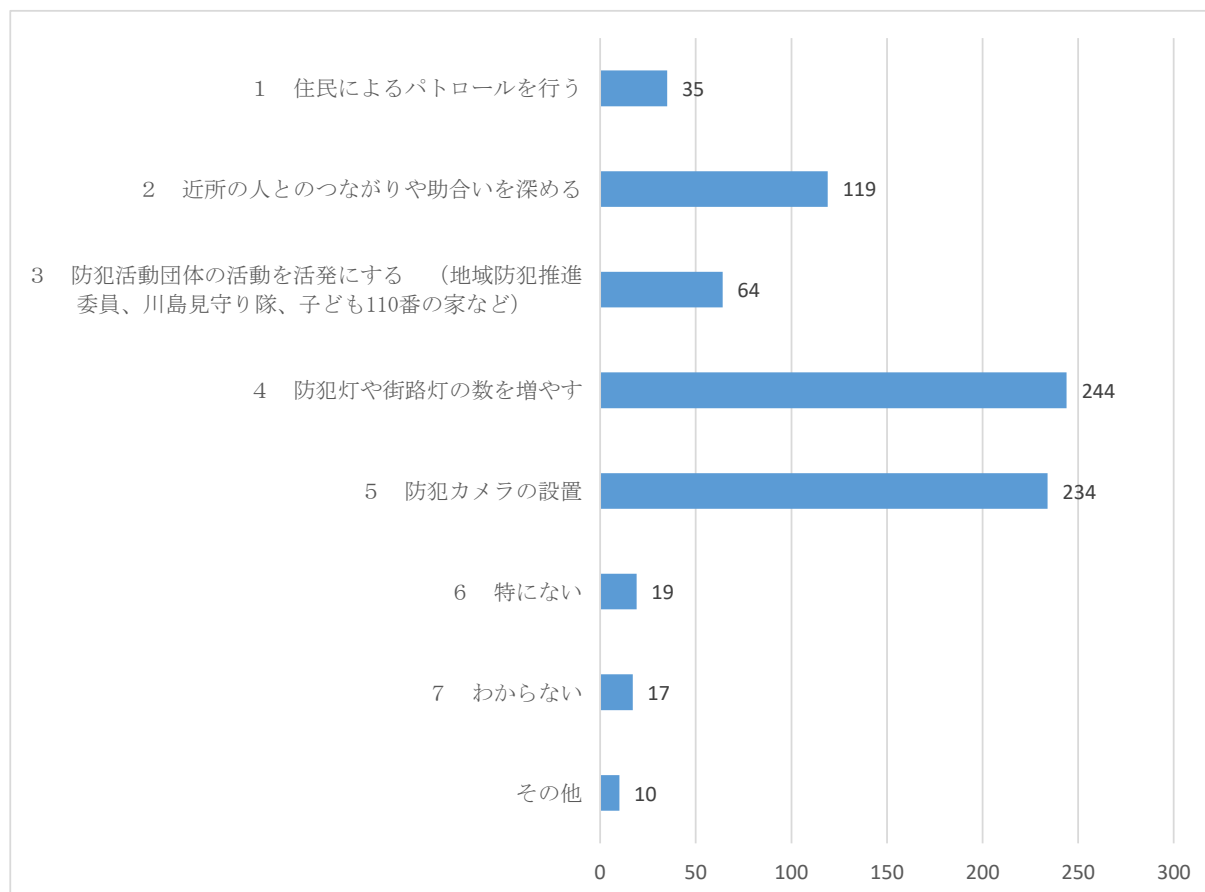
- 災害対策の項目では、普段行っている防災準備として、「食料品や飲料水の備蓄をしている」と回答した件数が 213 件と最も多い。
- 一方で、「地域の防災訓練に参加している」と回答した件数が 25 件、「マイタイムラインを作成している」と回答した件数は 4 件と他項目に比べとても少ない。

問4 あなたは日ごろから災害に備え、どのような準備を行っていますか。（あてはまるもの全てにチェック）



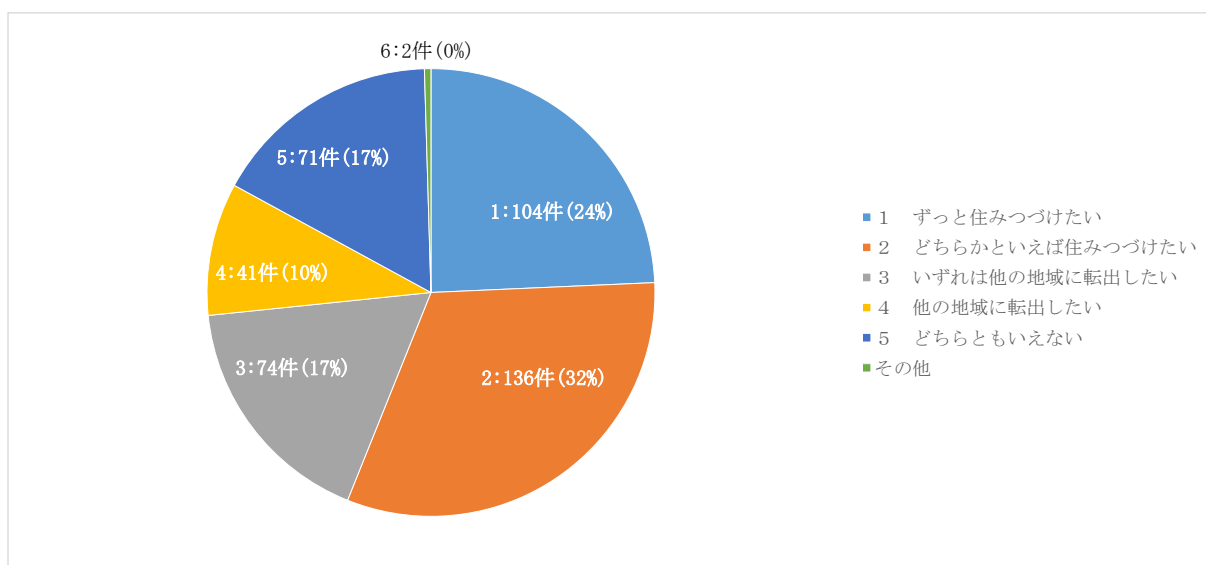
- 犯罪防止の項目では、地域や行政が取り組むべき事項として、「防犯灯や街路灯の数を増やす」と回答した件数が244件と最も多く、続いて「防犯カメラの設置」が234件となっており、この2件で64%を占める。

問5 あなたは、犯罪を防止するために、地域や行政がどのような取り組みをしたらよいと思いますか。（2つまでチェック）



- 川島町に「ずっと住みつづけたい（住みたい）」「どちらかといえば住みつづけたい（どちらかといえば住みたい）」と回答した割合は、計 56.1%となっており、2023 年に実施したアンケート結果（65.8%）より 9.7 ポイント低下している。

問6 あなたは、川島町にこれからも住みつづけたいと思いますか。（1つにチェック）



	2024年		2023年	
	n	%	n	%
全体	428		397	
1 ずっと住みつづけたい	104	24.3	80	20.2
2 どちらかといえば住みつづけたい	136	31.8	181	45.6
3 いずれは他の地域に転出したい	74	17.3	108	27.2
4 他の地域に転出したい	41	9.6	27	6.8
5 どちらともいえない	71	16.6	1	0.3
6 その他	2	0.5		

- 年齢別にみると、年齢が若い層ほど居住継続意識が低く、高齢になるほど高くなっている。特に18・19歳の割合は18.2%と平均（56.1%）の1/3の数値である。

【年齢別】

	ずっと住みつづけたい	どちらかといえば住みつづけたい	いずれは他の地域に転出したい	他の地域に転出したい	どちらともいえない	その他	総計	住み続けたいと思う町民の割合(%)
全体	104	136	74	41	71	2	428	56.1%
	24.30%	31.78%	17.29%	9.58%	16.59%	0.47%	100.00%	
1 18・19歳	0	2	3	5	1	0	11	18.2%
	0.00%	18.18%	27.27%	45.45%	9.09%	0.00%	100.00%	
2 20歳代	7	8	14	4	10	0	43	34.9%
	16.28%	18.60%	32.56%	9.30%	23.26%	0.00%	100.00%	
3 30歳代	23	35	13	8	15	1	95	61.1%
	24.21%	36.84%	13.68%	8.42%	15.79%	1.05%	100.00%	
4 40歳代	14	38	24	11	17	1	105	49.5%
	13.33%	36.19%	22.86%	10.48%	16.19%	0.95%	100.00%	
5 50歳以上	60	53	20	13	28	0	174	64.9%
	34.48%	30.46%	11.49%	7.47%	16.09%	0.00%	100.00%	

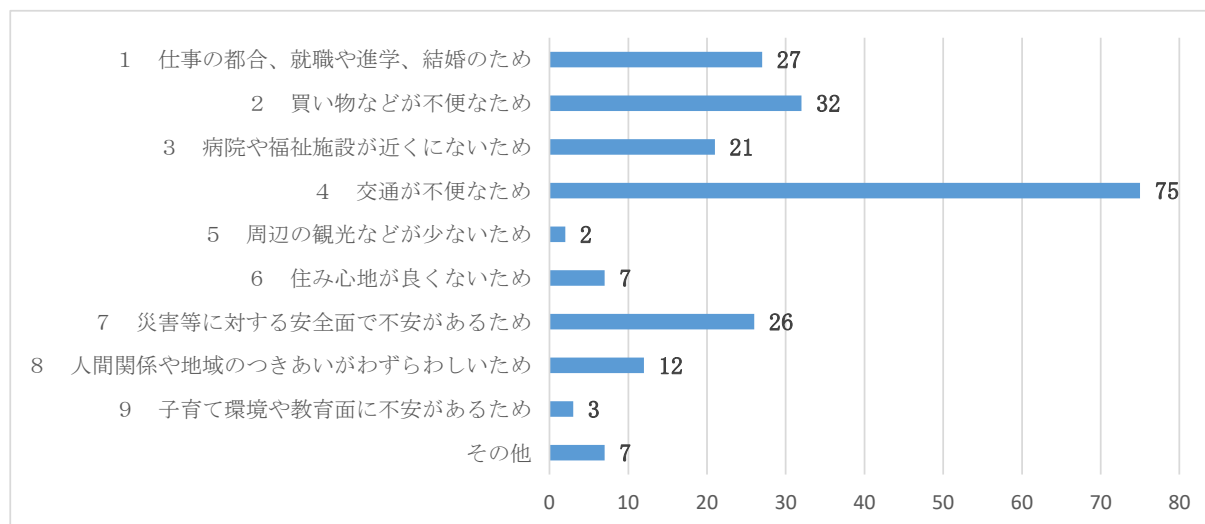
- 居住地区別にみると、八ツ保地区の居住継続意識が低くなっている。

【居住地区別】

	ずっと住みつづけたい	どちらかといえば住みつづけたい	いずれは他の地域に転出したい	他の地域に転出したい	どちらともいえない	その他	総計	住み続けたいと思う町民の割合(%)
全体	104	136	74	41	71	2	428	56.1%
	24.30%	31.78%	17.29%	9.58%	16.59%	0.47%	100.00%	
1 中山 (市街化区域)	15	25	9	7	8	1	65	61.5%
	23.08%	38.46%	13.85%	10.77%	12.31%	1.54%	100.00%	
2 中山 (市街化調整区域)	6	6	2	0	3	0	17	70.6%
	35.29%	35.29%	11.76%	0.00%	17.65%	0.00%	100.00%	
3 伊草 (市街化区域)	28	34	23	8	22	0	115	53.9%
	24.35%	29.57%	20.00%	6.96%	19.13%	0.00%	100.00%	
4 伊草 (市街化調整区域)	4	6	3	4	2	0	19	52.6%
	21.05%	31.58%	15.79%	21.05%	10.53%	0.00%	100.00%	
5 三保谷	13	15	5	7	10	0	50	56.0%
	26.00%	30.00%	10.00%	14.00%	20.00%	0.00%	100.00%	
6 出丸	17	14	10	3	9	0	53	58.5%
	32.08%	26.42%	18.87%	5.66%	16.98%	0.00%	100.00%	
7 八ツ保	7	11	7	4	6	1	36	50.0%
	19.44%	30.56%	19.44%	11.11%	16.67%	2.78%	100.00%	
8 小見野	12	16	9	6	6	0	49	57.1%
	24.49%	32.65%	18.37%	12.24%	12.24%	0.00%	100.00%	
その他	2	9	6	2	5	0	24	
	8.33%	37.50%	25.00%	8.33%	20.83%	0.00%	100.00%	

- 他の地域への転出を検討している理由をみると、「交通が不便なため」と回答した件数が75件と最も多く、35%を占めている。
- 一方で、「周辺の観光などが少ないため」は2件と少ない。

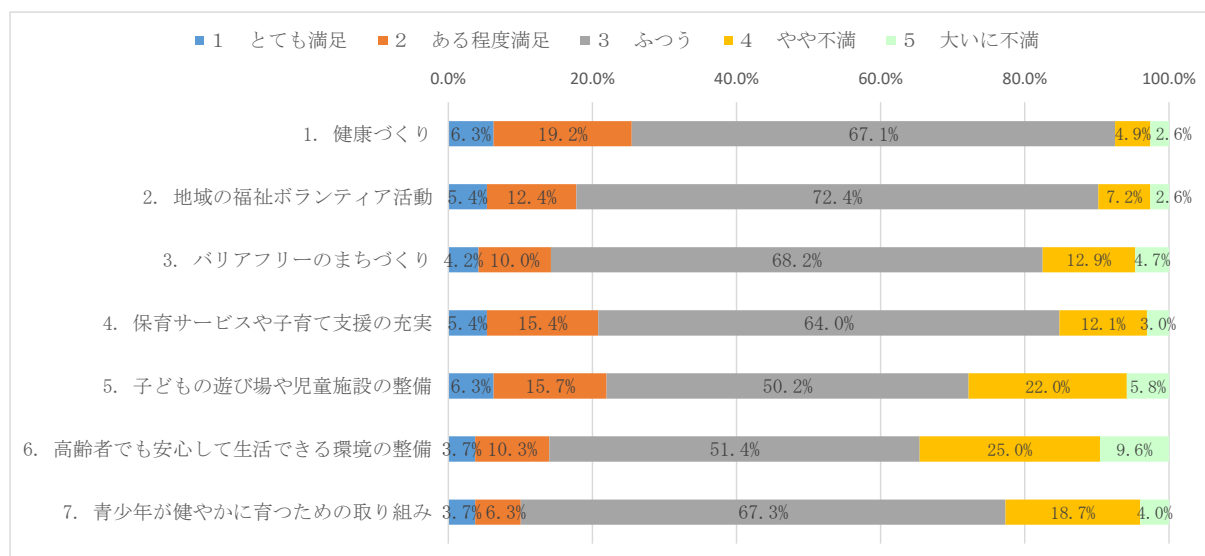
【問6－1 問6で3または4にチェックをつけた方のみお答えください。その主な理由は何ですか。（2つまでチェック）】



【分野別取り組み 保健・医療・福祉】

- 保健・医療・福祉に関する取り組みに対し、「とても満足」「ある程度満足」と回答した割合が最も大きい項目は、「1. 健康づくり」（計25.5%）となっている。
- 「大いに不満」「やや不満」と回答した割合が最も大きい項目は、「6. 高齢者でも安心して生活できる環境の整備」（計34.6%）となっている。

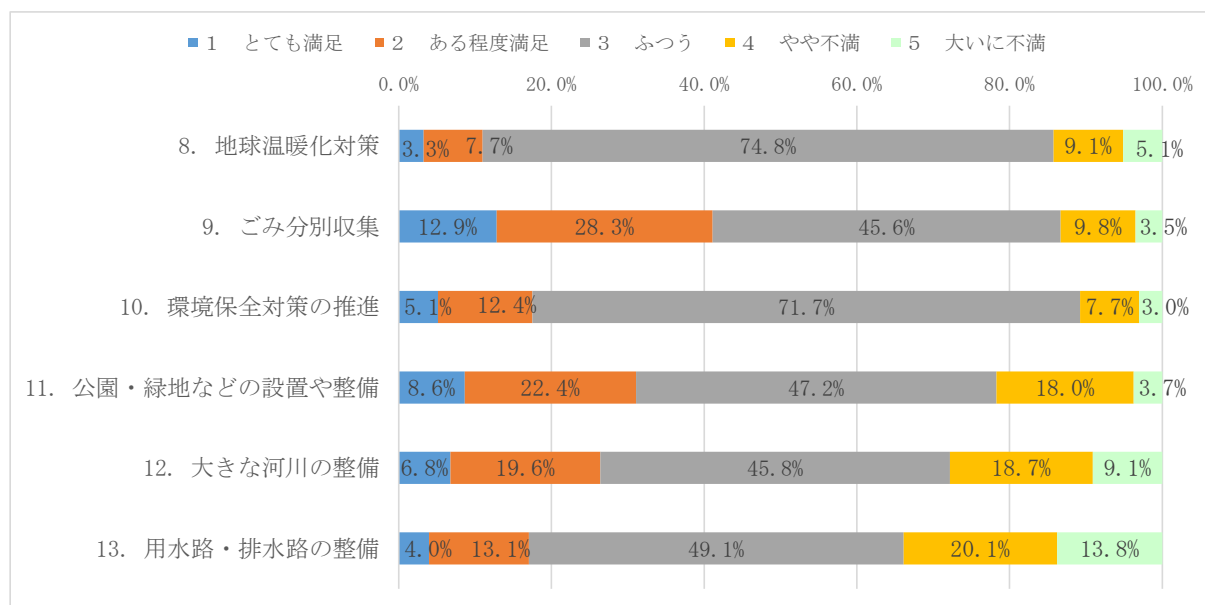
問7 川島町の各分野の取組についてどのように感じていますか。（項目ごとに1つにチェック）



【分野別取り組み 自然環境・生活環境】

- 自然環境・生活環境に関する取り組みに対し、「とても満足」「ある程度満足」と回答した割合が最も大きい項目は、「9. ごみ分別収集」（計 41.2%）となっている。
- 「大いに不満」「やや不満」と回答した割合が最も大きい項目は、「13. 用水路・排水路の整備」（計 33.9%）となっている。
- 河川に関する 12 番と 13 番の項目は、ともに満足と回答した人の割合が、不満と回答した割合よりも小さい。

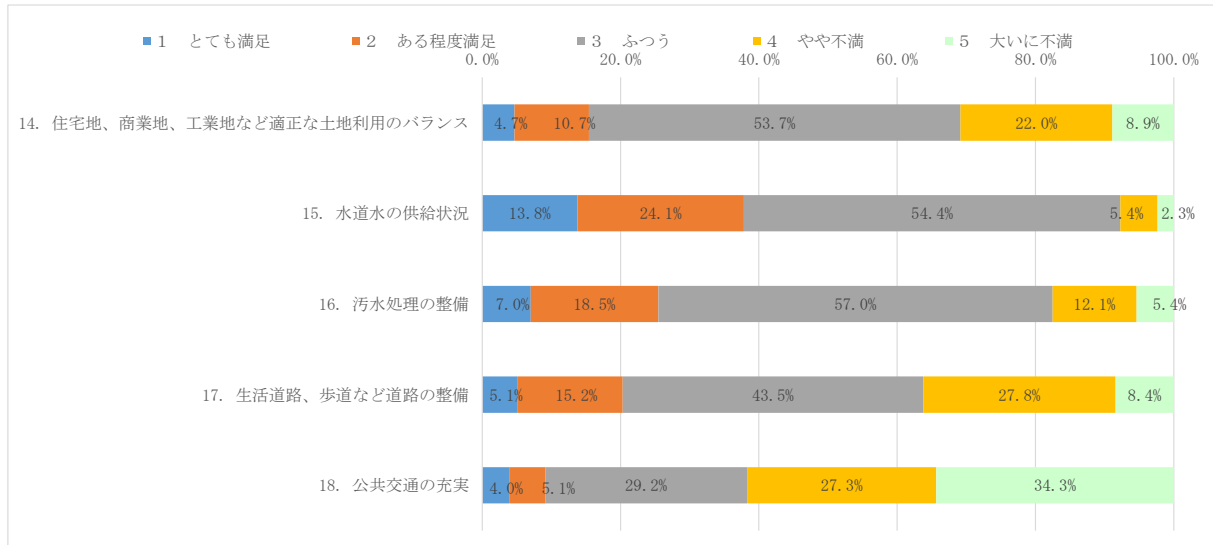
問7 川島町の各分野の取組についてどのように感じていますか。（項目ごとに1つにチェック）



【分野別取り組み 都市基盤・土地利用】

- 都市基盤・土地利用に関する取り組みに対し、「とても満足」「ある程度満足」と回答した割合が最も大きい項目は、「15. 水道水の供給状況」（計 37.9%）となっている。
- 「大いに不満」「やや不満」と回答した割合が最も大きい項目は、「18. 公共交通の充実」（計 61.6%）となっており、全 39 項目の中で最も大きい。

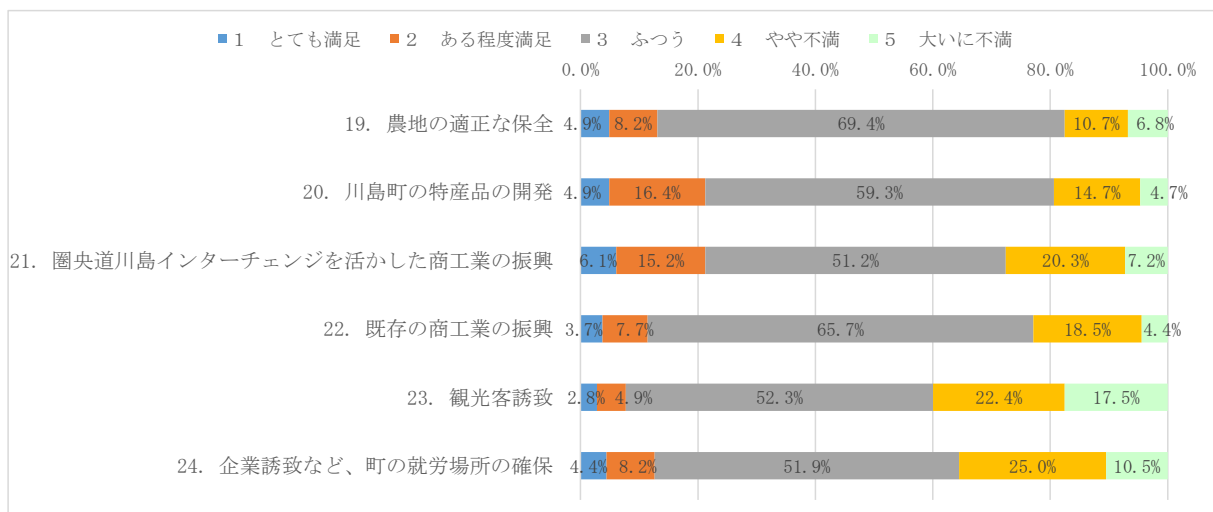
問7 川島町の各分野の取組についてどのように感じていますか。（項目ごとに1つにチェック）



【分野別取り組み 農業・商業・工業・観光】

- 農業・商業・工業・観光に関する取り組みに対し、「とても満足」「ある程度満足」と回答した割合が最も大きい項目は、「21. 川島インターチェンジを活かした商工業の振興」（計 21.3%）となっている。
- しかしながら、「20. 川島町の特産品の開発」以外の項目において、満足していると回答した割合は、不満と回答した割合を下回っている。
- 「大いに不満」「やや不満」と回答した割合が最も大きい項目は、「23. 観光客誘致」（計 39.9%）となっている。

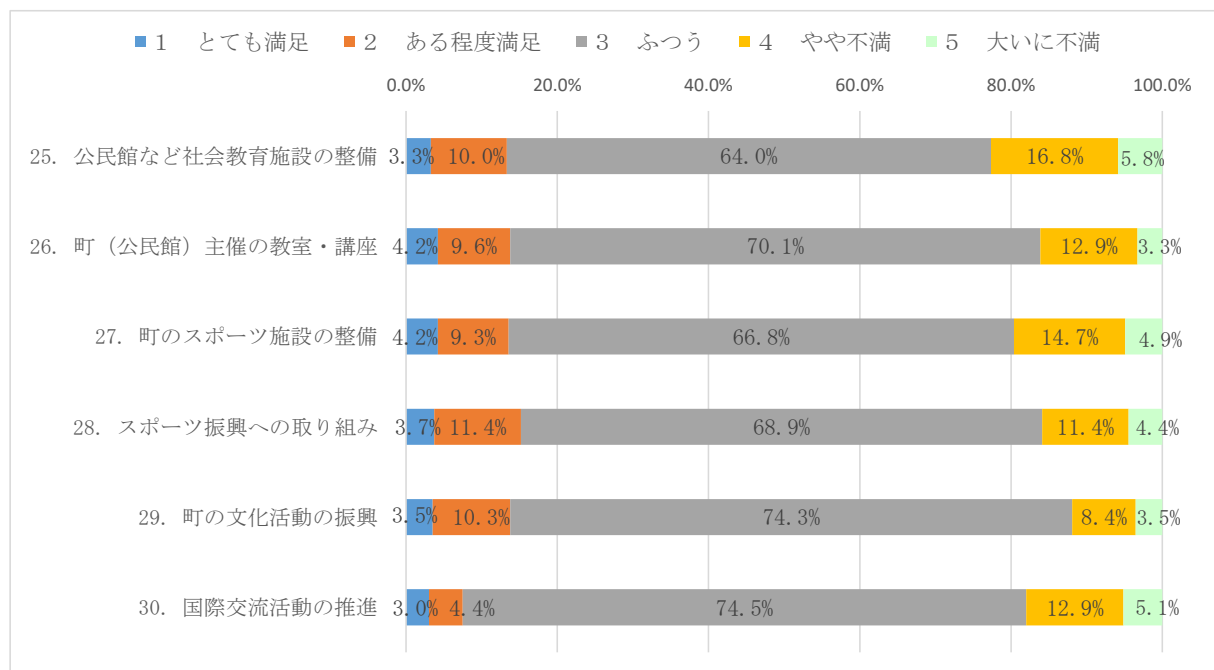
問7 川島町の各分野の取組についてどのように感じていますか。（項目ごとに1つにチェック）



【分野別取り組み 生涯学習・教育】

- 生涯学習・教育に関する取り組みに対し、「とても満足」「ある程度満足」と回答した割合が最も大きい項目は、「28. スポーツ振興への取り組み」（計 15.1%）となっている。
- 「大いに不満」「やや不満」と回答した割合が最も大きい項目は、「25. 公民館など社会教育施設の整備」（計 22.6%）となっている。

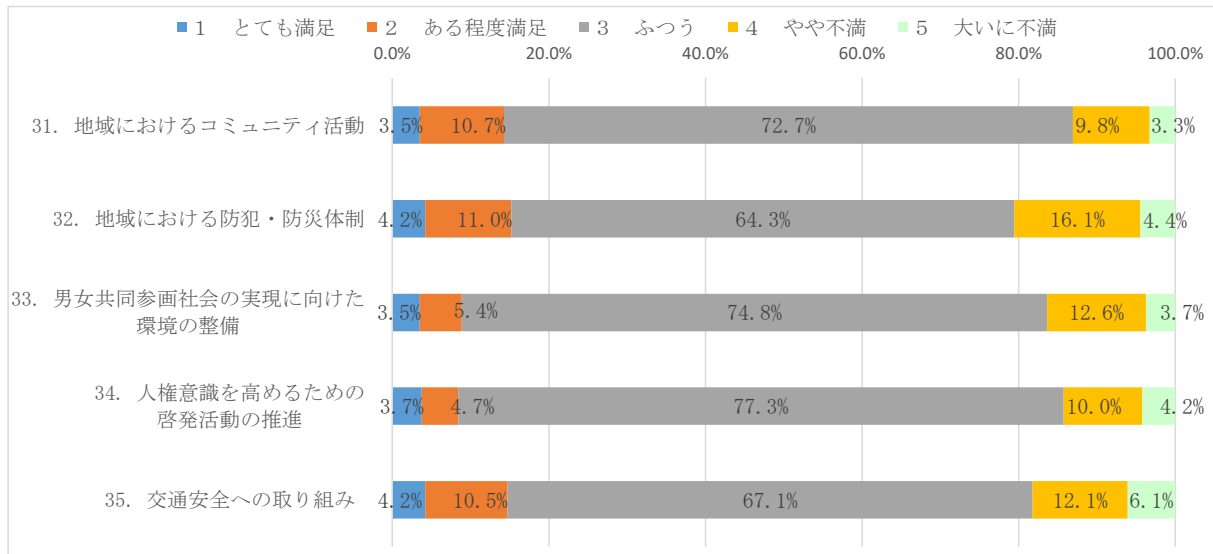
問7 川島町の各分野の取組についてどのように感じていますか。（項目ごとに1つにチェック）



【分野別取り組み 自治・コミュニティ】

- 自治・コミュニティに関する取り組みに対し、「とても満足」「ある程度満足」と回答した割合が最も大きい項目は、「32. 地域における防犯・防災体制」（計 15.2%）となっている。
- 一方で、「大いに不満」「やや不満」と回答した割合が大きい項目は、「32. 地域における防犯・防災体制」（計 20.5%）、「35. 交通安全への取り組み」（計 18.2%）となっている。
- 「31. 地域におけるコミュニティ活動」以外の項目において、満足していると回答した割合は、不満と回答した割合を下回っている。

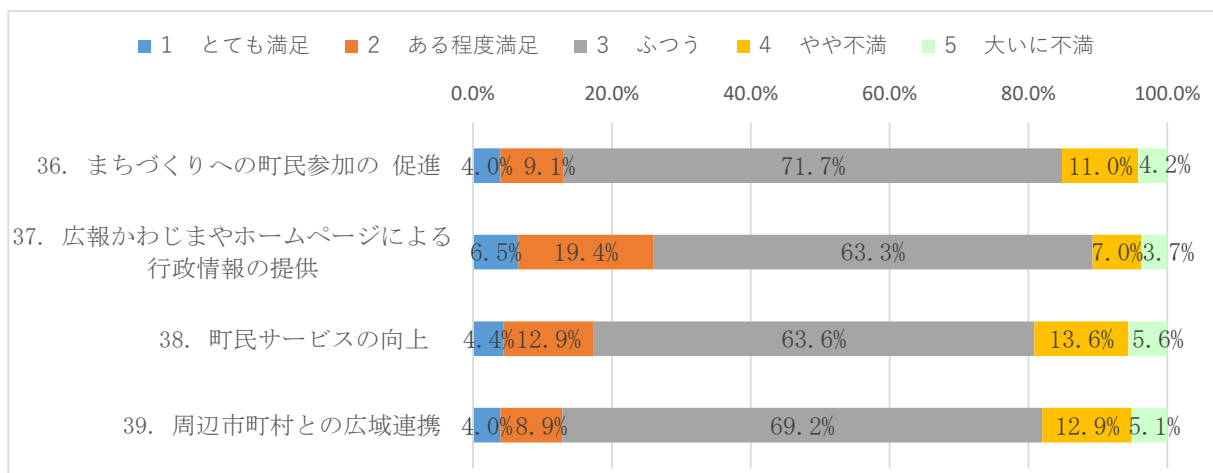
問7 川島町の各分野の取組についてどのように感じていますか。（項目ごとに1つにチェック）



【分野別取り組み 行財政運営】

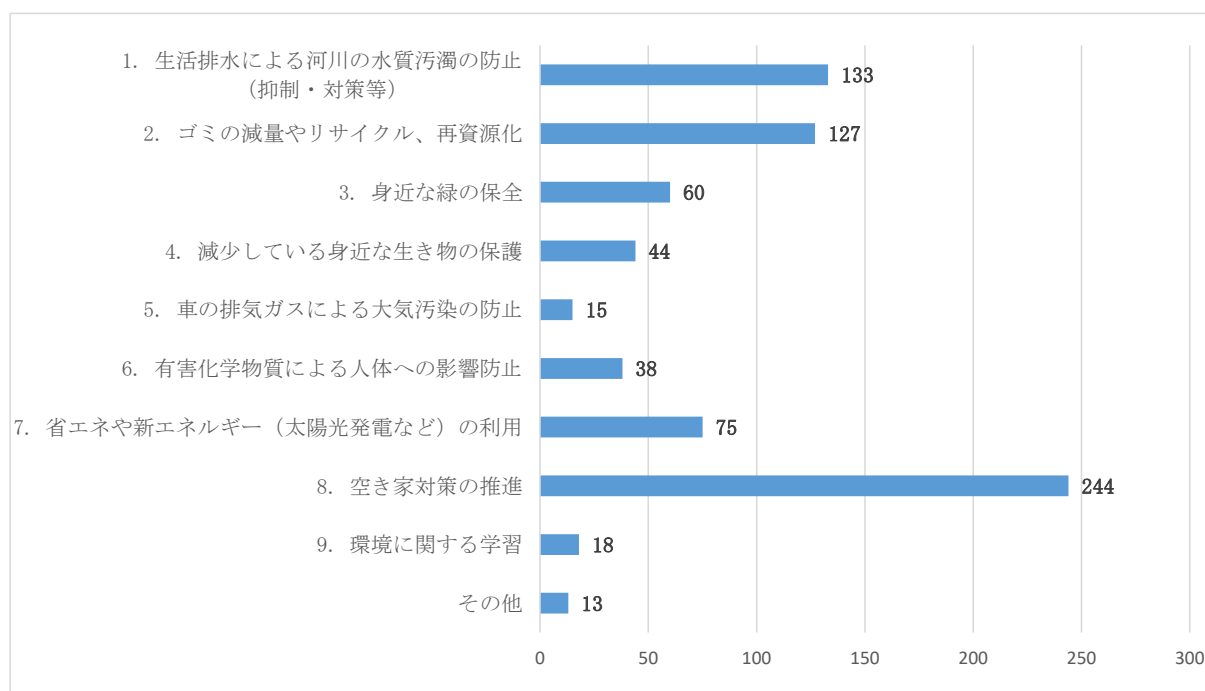
- 行財政運営に関する取り組みに対し、「とても満足」「ある程度満足」と回答した割合が最も大きい項目は、「37. 広報かわじまやホームページによる行政情報の提供」（計 25.9%）となっている。
- 「大いに不満」「やや不満」と回答した割合が最も大きい項目は、「38. 町民サービスの向上」（計 19.2%）となっている。

問7 川島町の各分野の取組についてどのように感じていますか。（項目ごとに1つにチェック）



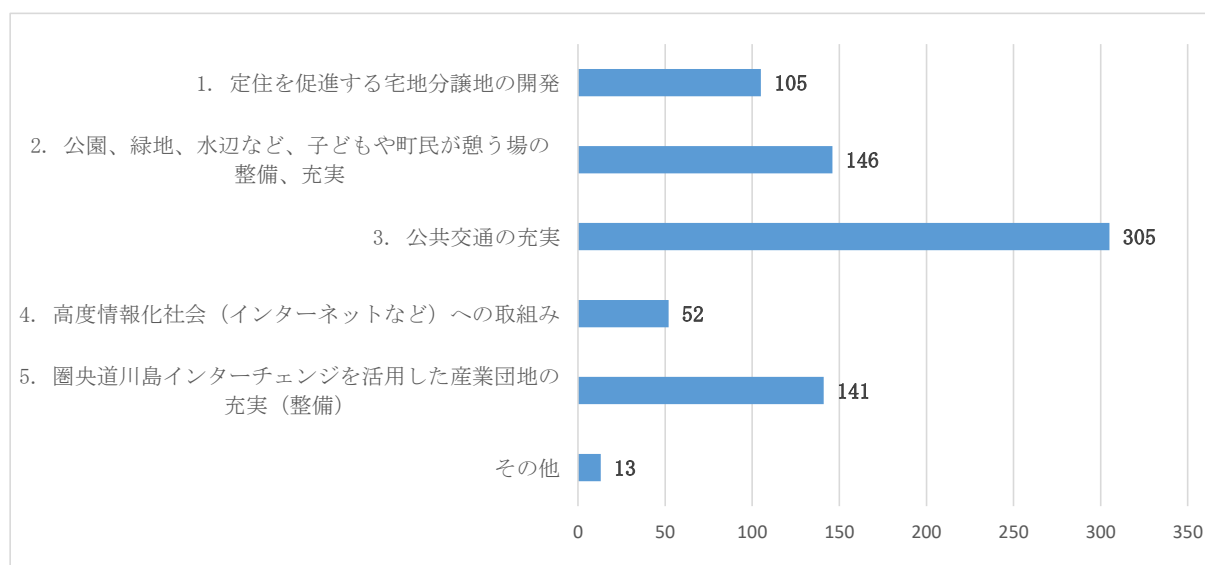
- 自然環境・生活環境において重点的に進めていくべき施策では、「空き家対策の推進」(244 件)、「生活排水による河川の水質汚濁の防止」(133 件)と回答した。

問8 自然環境・生活環境の取り組みで、次のうち、重点的に進めていくべき施策は何だと思いますか（2つまでチェック）



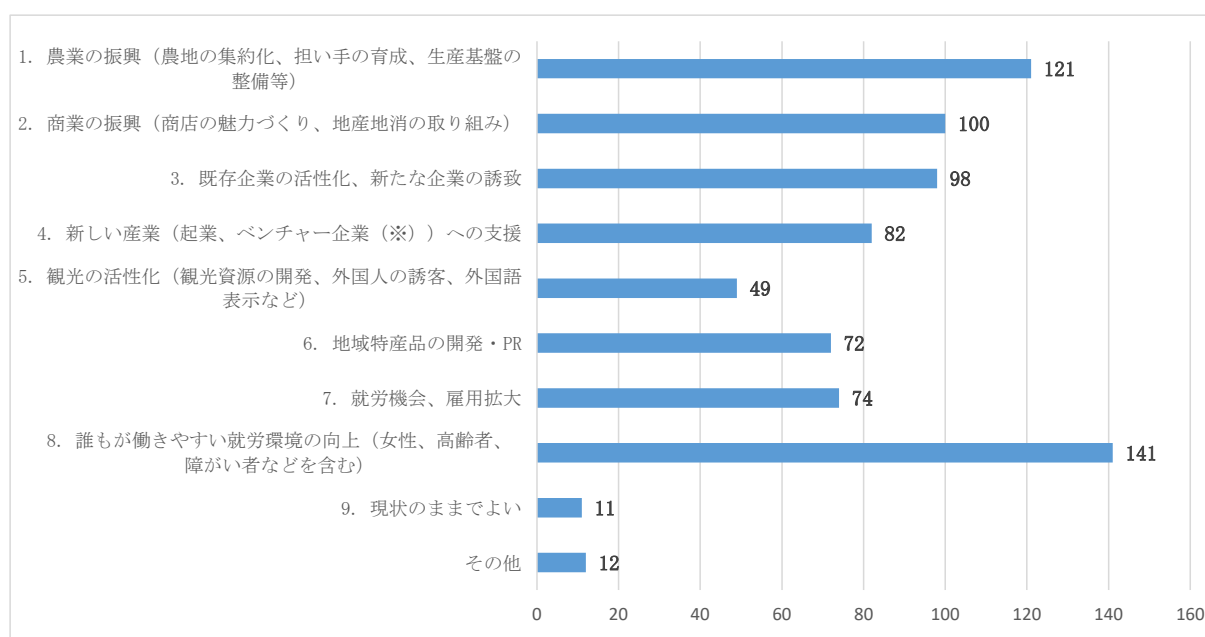
- 都市基盤において重点的に進めていくべき施策では、項目別で最も満足度が低かった「公共交通の充実」と回答した件数が 305 件と多く、「公園、緑地、水辺など、子どもや町民が憩う場の整備、充実」が 146 件、「川島インターチェンジを活用した産業団地の充実（整備）」が 141 件と続いている。

問 9 都市基盤の取り組みで、次のうち、重点的に進めていくべき施策は何だと思われますか（2つまでチェック）



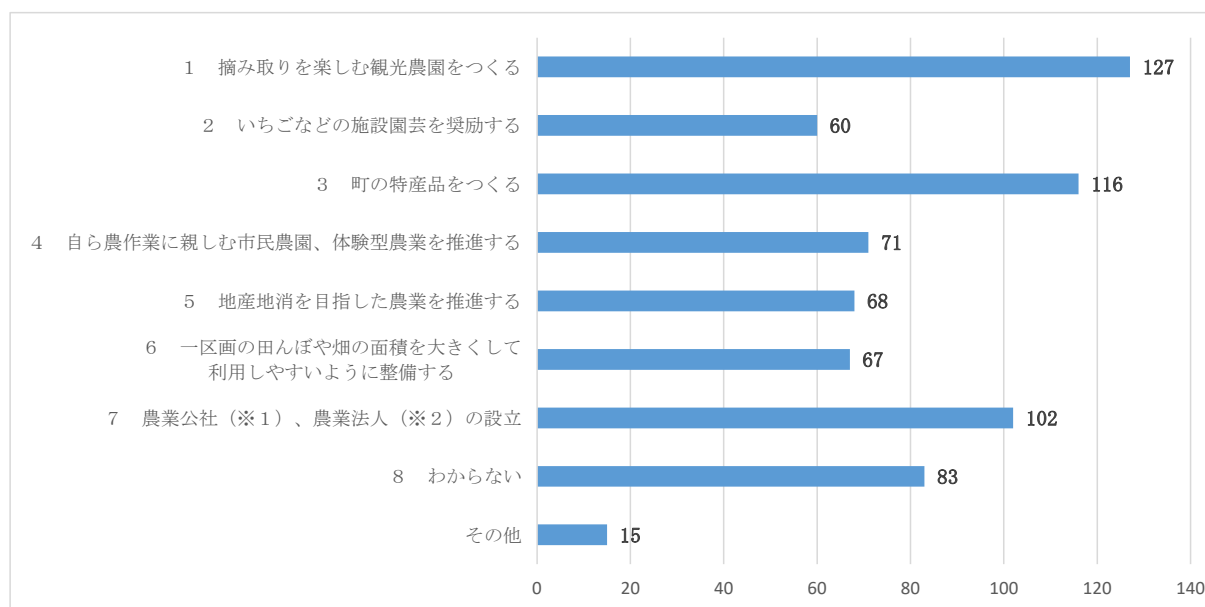
- 産業振興、雇用拡大において重点的に進めていくべき施策では、「誰もが働きやすい就労環境の向上（女性、高齢者、障がい者などを含む）」と回答した件数が 141 件と最も多く、「農業の振興（農地の集約化、担い手の育成、生産基盤の整備等）」が 121 件、「商業の振興（商店の魅力づくり、地産地消の取り組み）」が 100 件と続いている。

問 10 産業振興、雇用創出の取り組みで、次のうち、重点的に進めていくべき施策は何だと思いますか（2 つまでチェック）



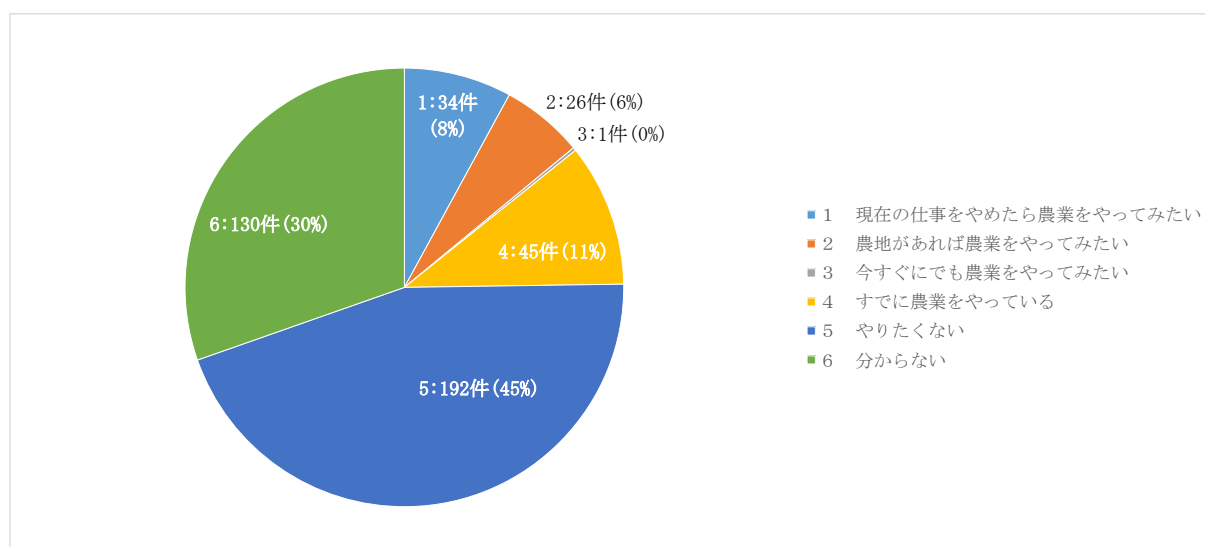
- 農業の振興に向けて進めていくべき施策では、「摘み取りを楽しむ観光農園をつくる」と回答した件数が127件と最も多く、次いで、「町の特産品をつくる」が116件、「農業公社、農業法人の設立」が102件と続いている。

問1 1 町の農業を振興するために、どのような農業経営を進めるべきだと思いますか（2つまでチェック）



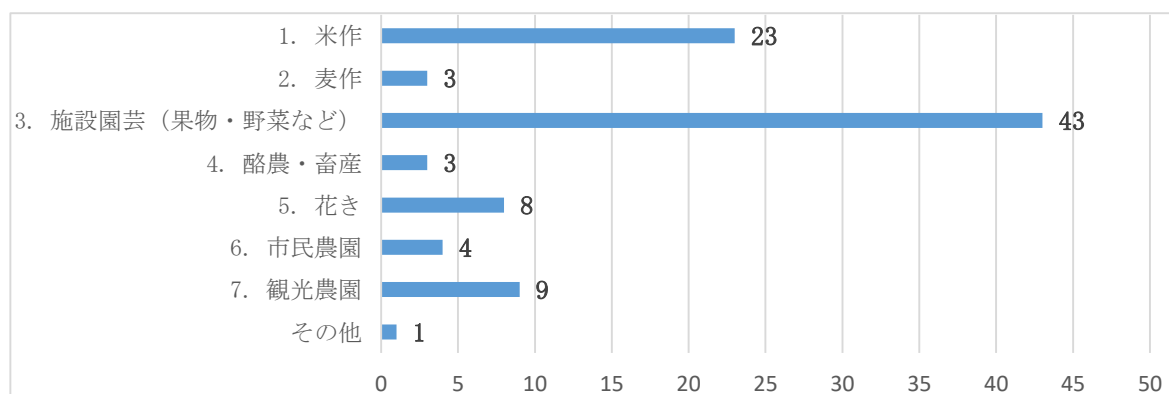
- 農業への就業希望では、「やりたくない、わからない」と回答した割合が75%と最も大きい。
- 一方で、「現在の仕事をやめたら農業をやってみたい」が8%、「農地があれば農業をやってみたい」が6%と就農意向者が約14%存在する。（「すでに農業をやっている」は11%）

問1 2 あなたは、新たに農業に就いてみたいという考えはありますか。（1つにチェック）



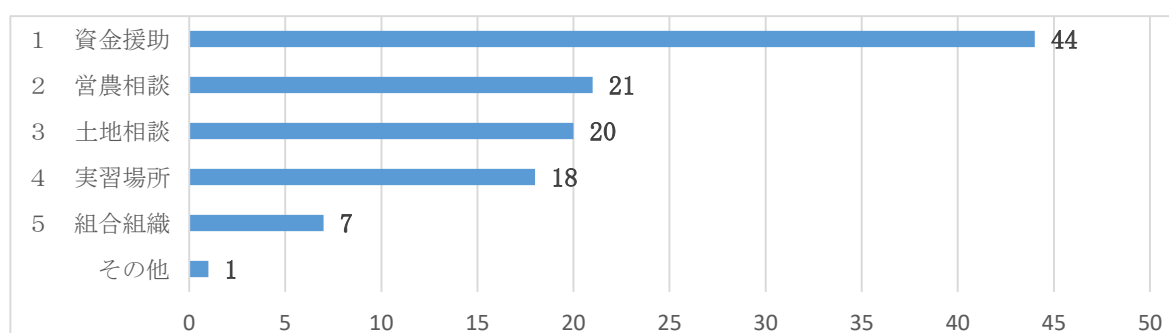
- やってみたい農業では、「施設園芸」と回答した件数が43件と最も多く、次いで、「米作」が23件と続いている。

[問12-1 ①問12で1～3にチェックをつけた方のみお答えください。やってみたい農業は何ですか。(2つまでチェック)]



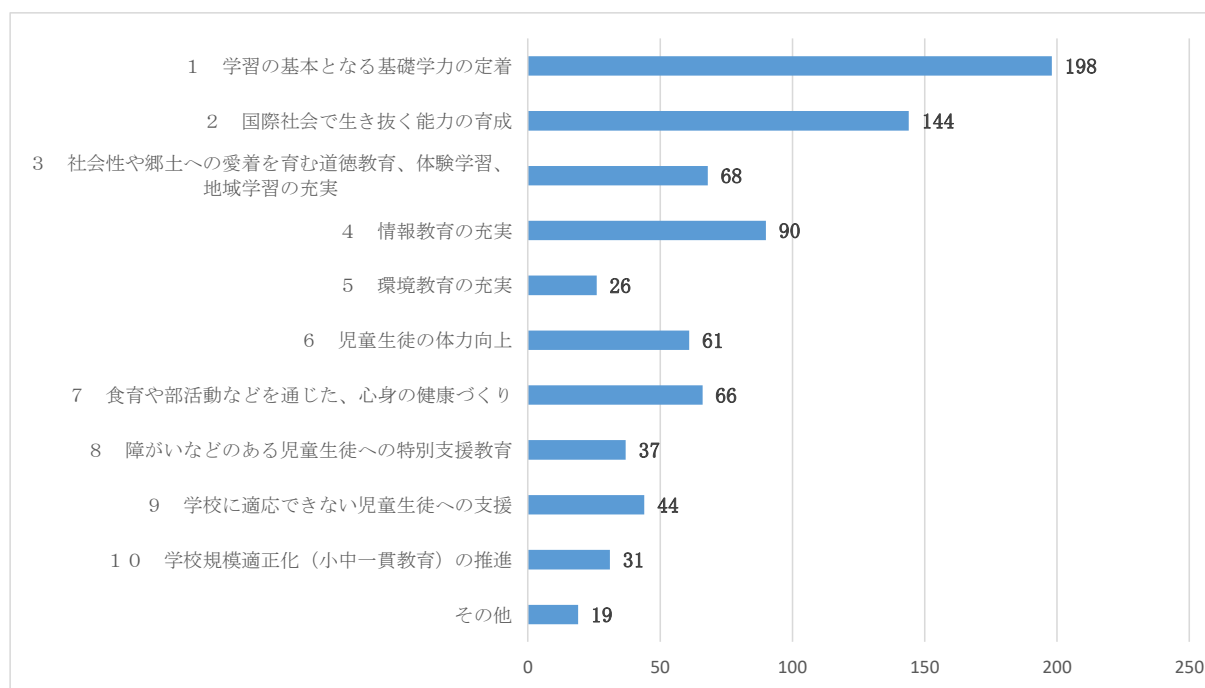
- 農業を開始するにあたって支援を要する事項としては、「資金援助」と回答した件数が44件と最も多く、次いで「営農相談」が21件、「土地相談」が20件、「実習場所」が18件と続いている。
- 施設園芸に必要な資金・土地の確保と経営指導が必要であるとの回答が多い。

[問12-2 ②問12で1～3にチェックをつけた方のみお答えください。やってみたい農業に必要なことは何ですか。(2つまでチェック)]



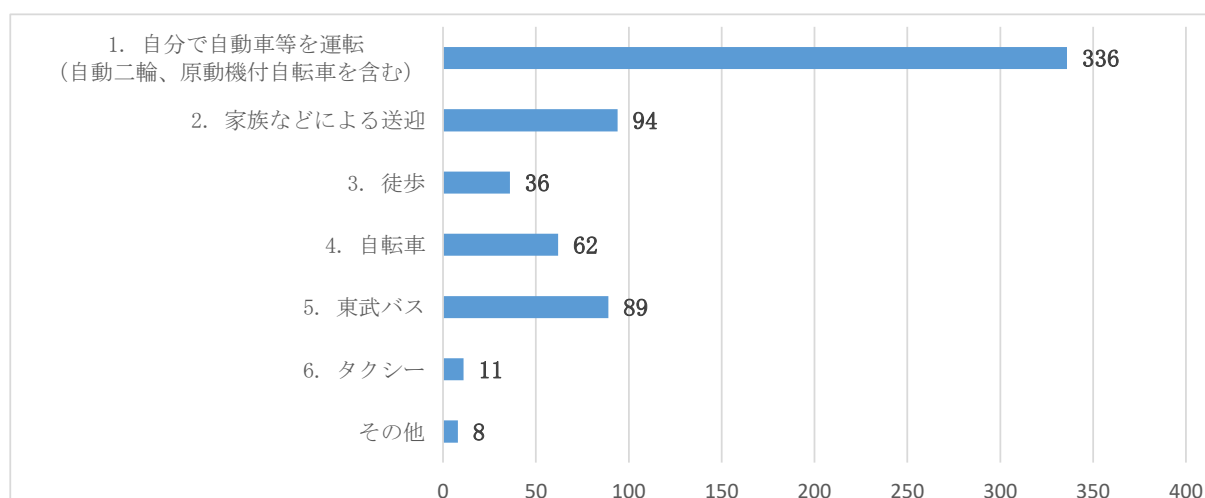
- 学校教育において重点的に進めていくべき施策では、「学習の基本となる基礎学力の定着」と回答した件数が198件と最も多く、「国際社会で生き抜く能力の育成」が144件と続いている。

問13 町の学校教育で、次のうち、重点的に進めていくべきものは何だと思いますか（2つまでチェック）



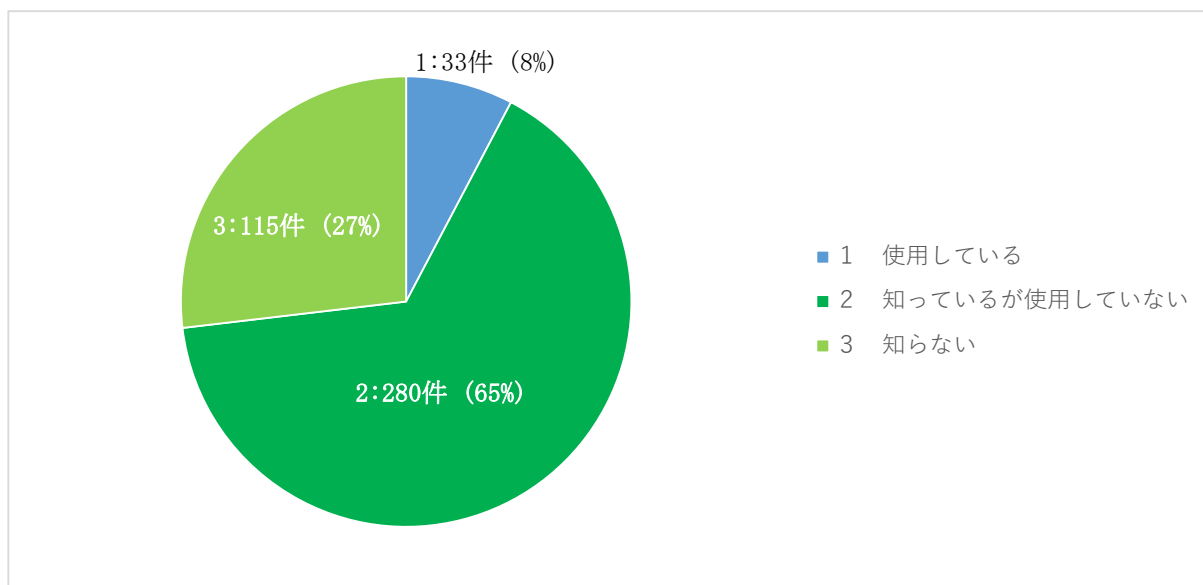
- 日常生活の移動手段では、「自分で自動車等を運転（自動二輪、原動機付自転車を含む）」と回答した件数が336件と圧倒的に多く、次いで、「家族などによる送迎」が94件、「東武バス」が89件と続いている。

問14 あなたは、日常どのような手段で外出（移動）しますか（2つまでチェック）



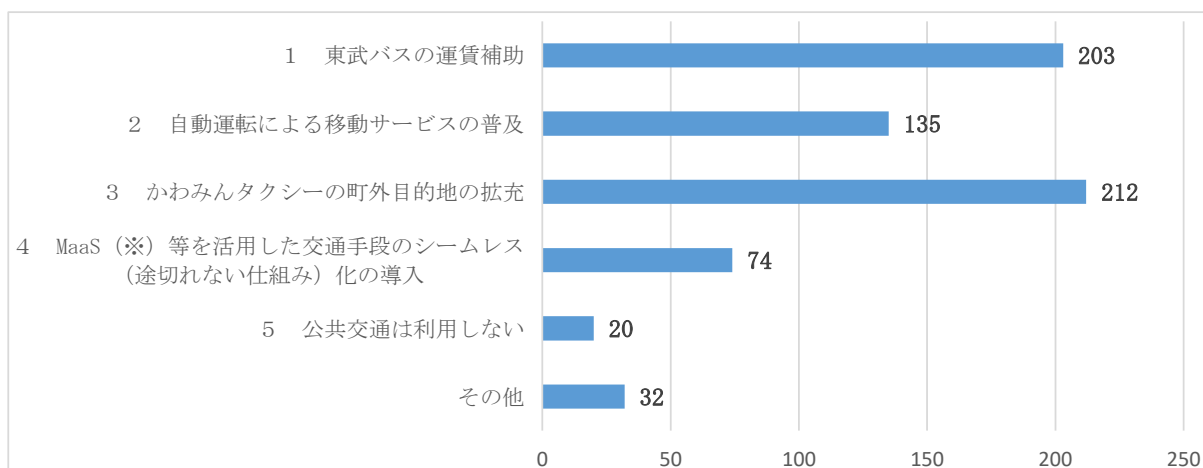
- かわみんタクシーの認知度では、「知っているが使用していない」と回答した割合が65%と大きくなっており、「知らない」が27%と続いている。

問15 町では、事前に登録することにより、自宅などから町内の行きたい場所や指定の病院に行くことができ、交通弱者の日中の移動を支援する交通サービスである、かわみんタクシーを平成29年1月より本格運行しています。あなたは、そのサービスを知っていますか。（1つにチェック）



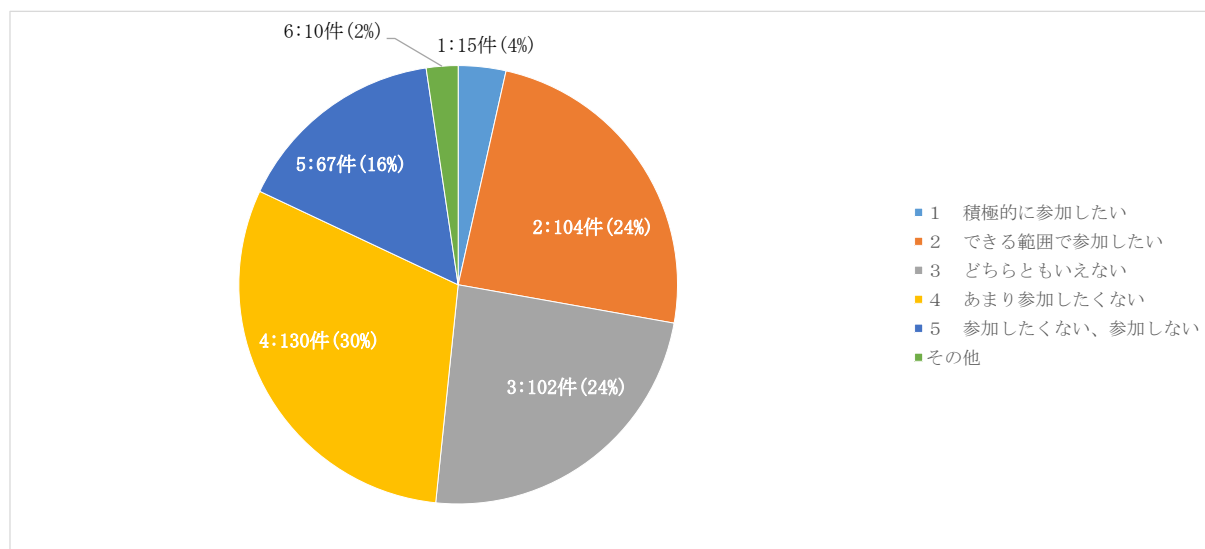
- 公共交通の充実に必要な施策では、「かわみんタクシーの町外目的地の拡充」と回答した件数が212件と最も多く、次いで、「東武バスの運賃補助」が203件、「自動運転による移動サービスの普及」135件と続いている。
- 「公共交通は利用しない」の回答は20件にとどまっている。

問16 町では、かわみんタクシーの運行をしています。今後、町の公共交通等のさらなる充実のために必要なのは、どのような取り組みだと思いますか（2つまでチェック）



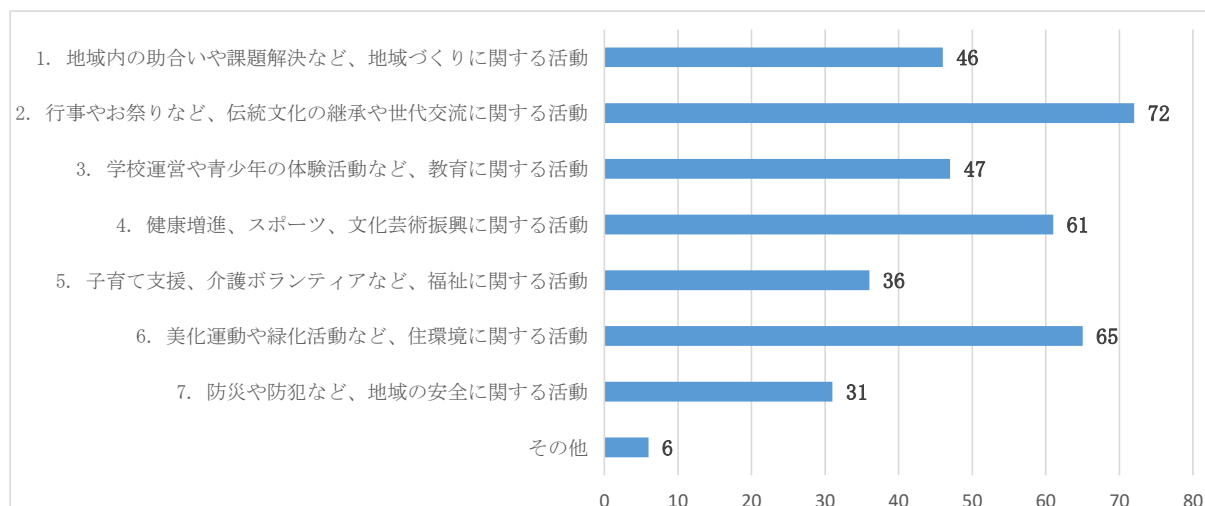
- ボランティア活動への参加意向では、「あまり参加したくない」と回答した件数が130件と最も多く、次いで、「できる範囲で参加したい」が104件、「どちらともいえない」が102件「参加したくない、参加しない」が67件と続いている。
- 「積極的に参加したい」＋「できる範囲で参加したい」が計119件、「あまり参加したくない」＋「参加したくない、参加しない」が計197件と、参加しない件数が多くなっている。

問17 あなたは地域活動やボランティア活動などに参加したいですか。（1つにチェック）



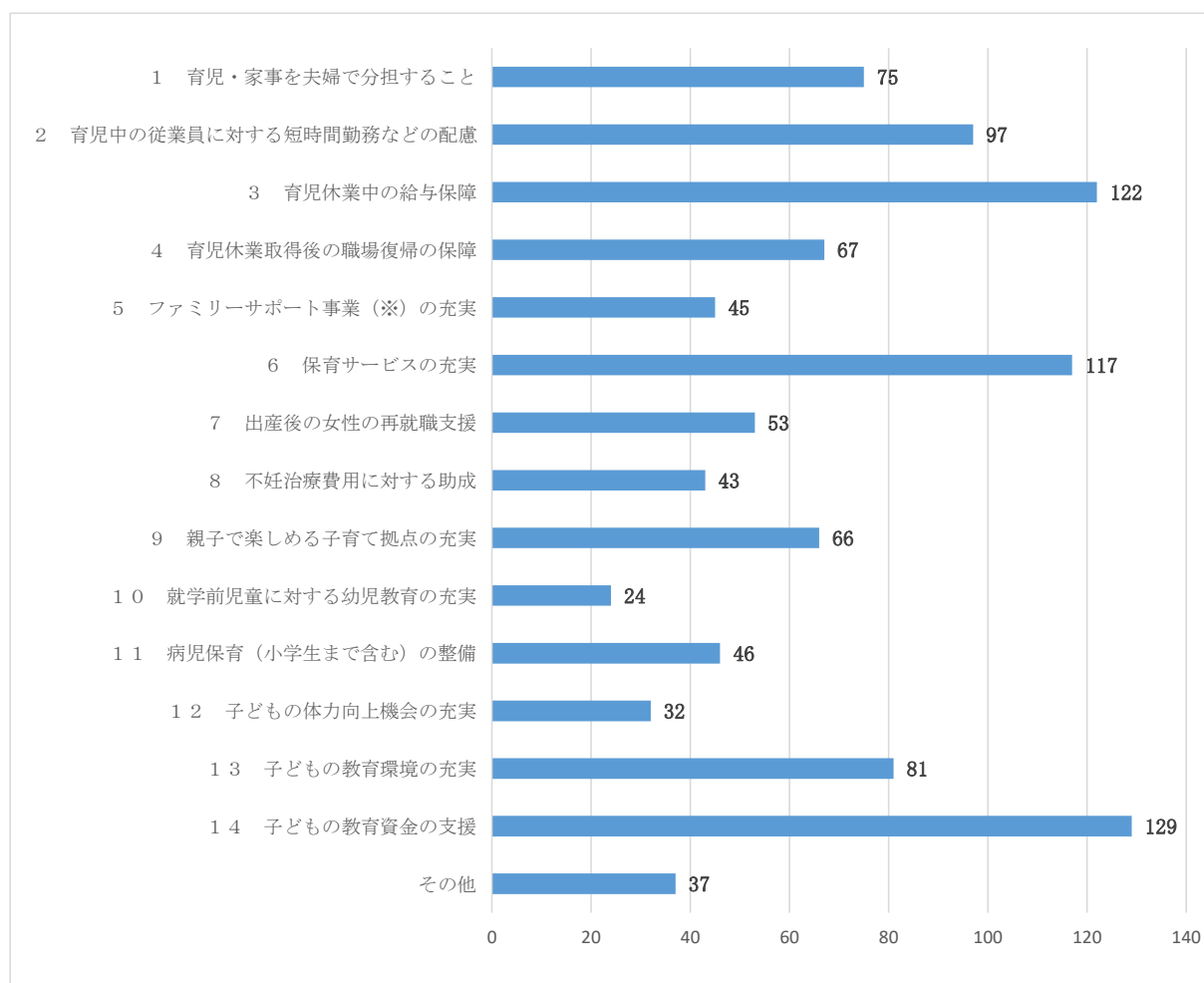
- ボランティアとして活動したい内容は、「行事やお祭りなど、伝統文化の継承や世代交流に関する活動」と回答した件数が72件と最も多く、「美化運動や緑化活動など、住環境に関する活動」が65件と続いている。

[問17-1 問17で1～3にチェックをつけた方のみお答えください。次のうちどのような活動をしたいですか。（2つまでチェック）]



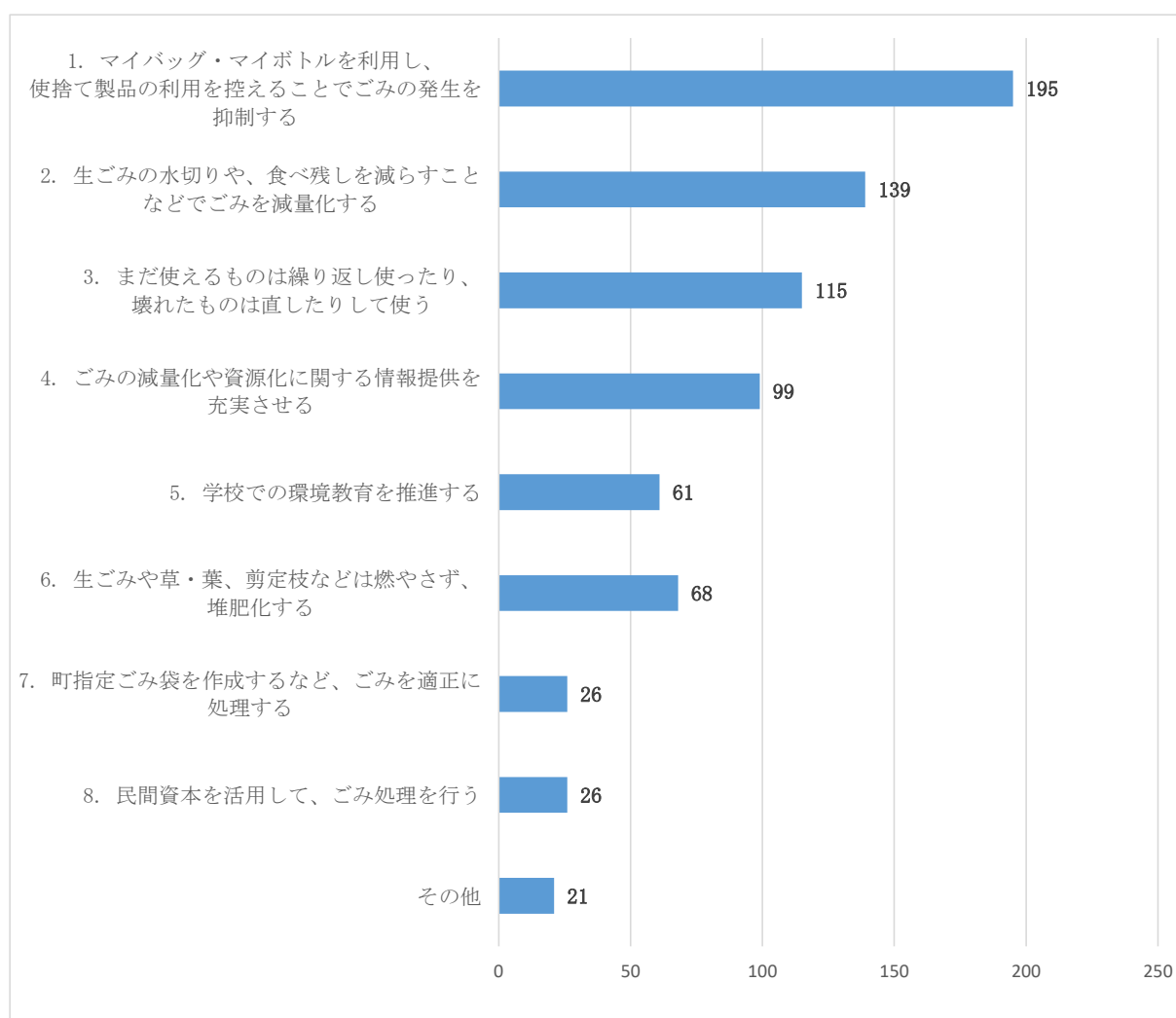
- 子育て支援・子育て環境の向上を進めるうえで効果的な施策では、「子どもの教育資金の支援」と回答した件数が129件と最も多い。次いで、「育児休業中の給与保障」122件、「保育サービスの充実」が117件と続いている。

問18 子育て支援・子育て環境の向上を進める上で、次のうち、どのような対策が効果的だと思いますか。（3つまでチェック）



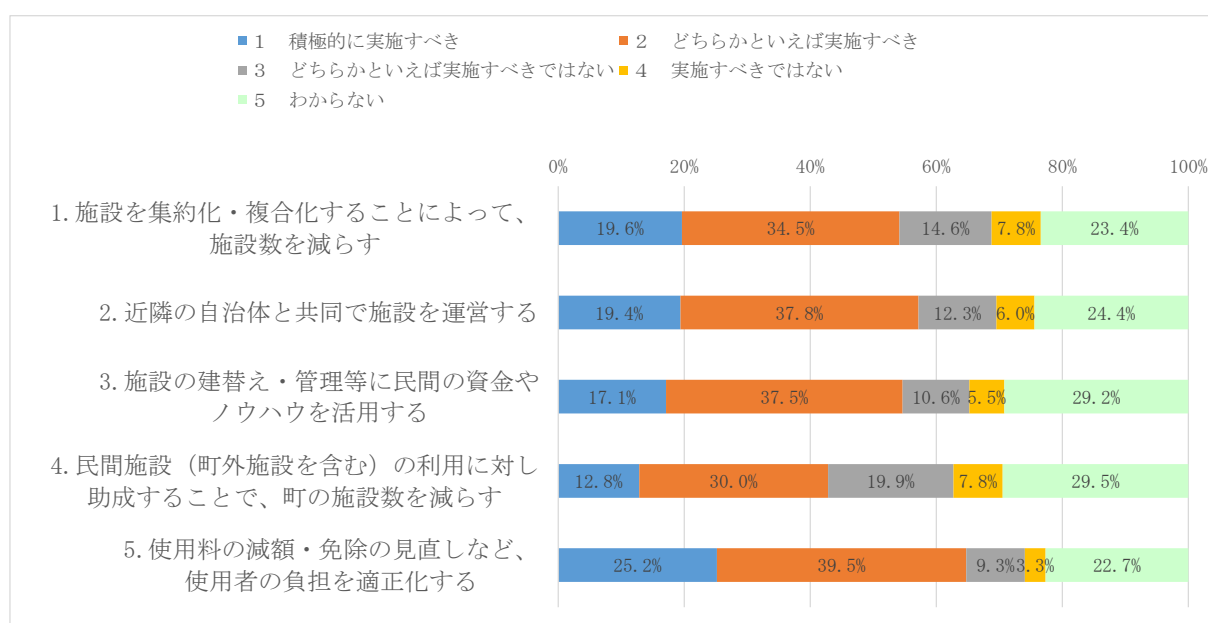
- ごみの減量化や資源化に向けて必要と思われる取り組みでは、「マイバッグ・マイボトルを利用し、使い捨て製品の利用を控えることでごみの発生を抑制する」と回答した件数が、195 件と最も多い。
- 一方で、「町指定ごみ袋を作成するなど、ごみを適正に処理する」は 26 件と最も少ない。

問 19 ごみ処理施設の適正な運用のためには、更なるごみの減量化や資源化が必要です。あなたが必要だと思う取り組みは何ですか。（2 つまでチェック）



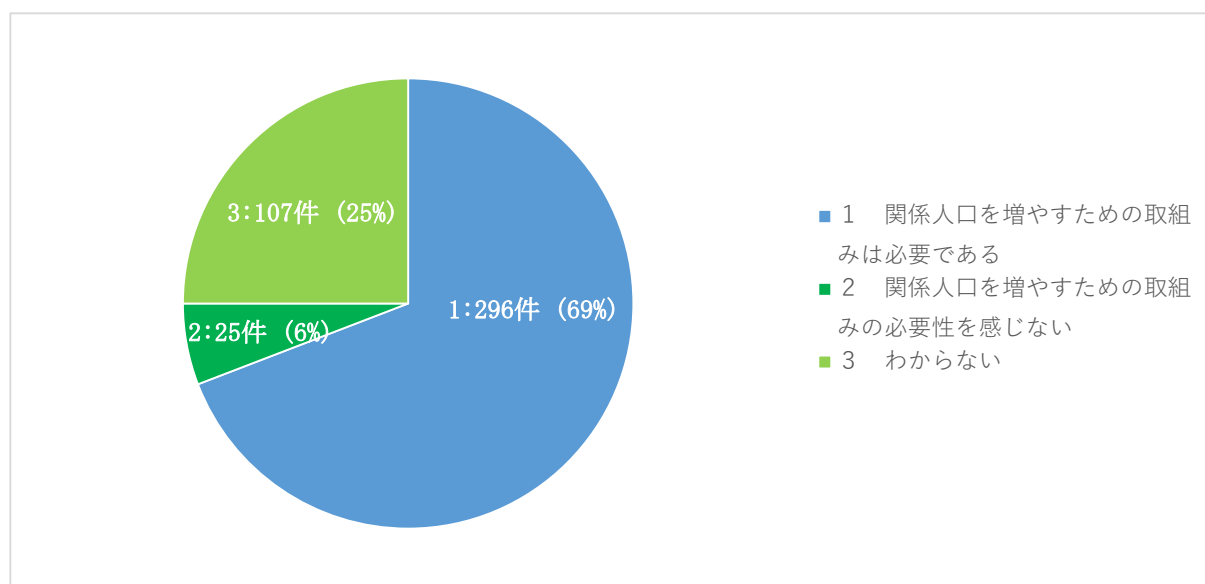
- 公共施設の総延床面積の削減に対する意見では、「積極的に実施すべき」、「どちらかといえば実施すべき」と回答した割合が 50%超となっている項目が多い。(4. 民間施設の利用に対し助成することで町の施設数を減らすは 43%程度)

問 20 町では、人口減少や財政負担の縮減や平準化等の観点から、公共施設の総延床面積を 40 年間で 30%削減することを目標にしており、公共施設の課題解決に向け、様々な視点で取り組みを検討する必要があります。あなたは、これらの取り組みについてどう思いますか (項目ごとに 1 つチェック)



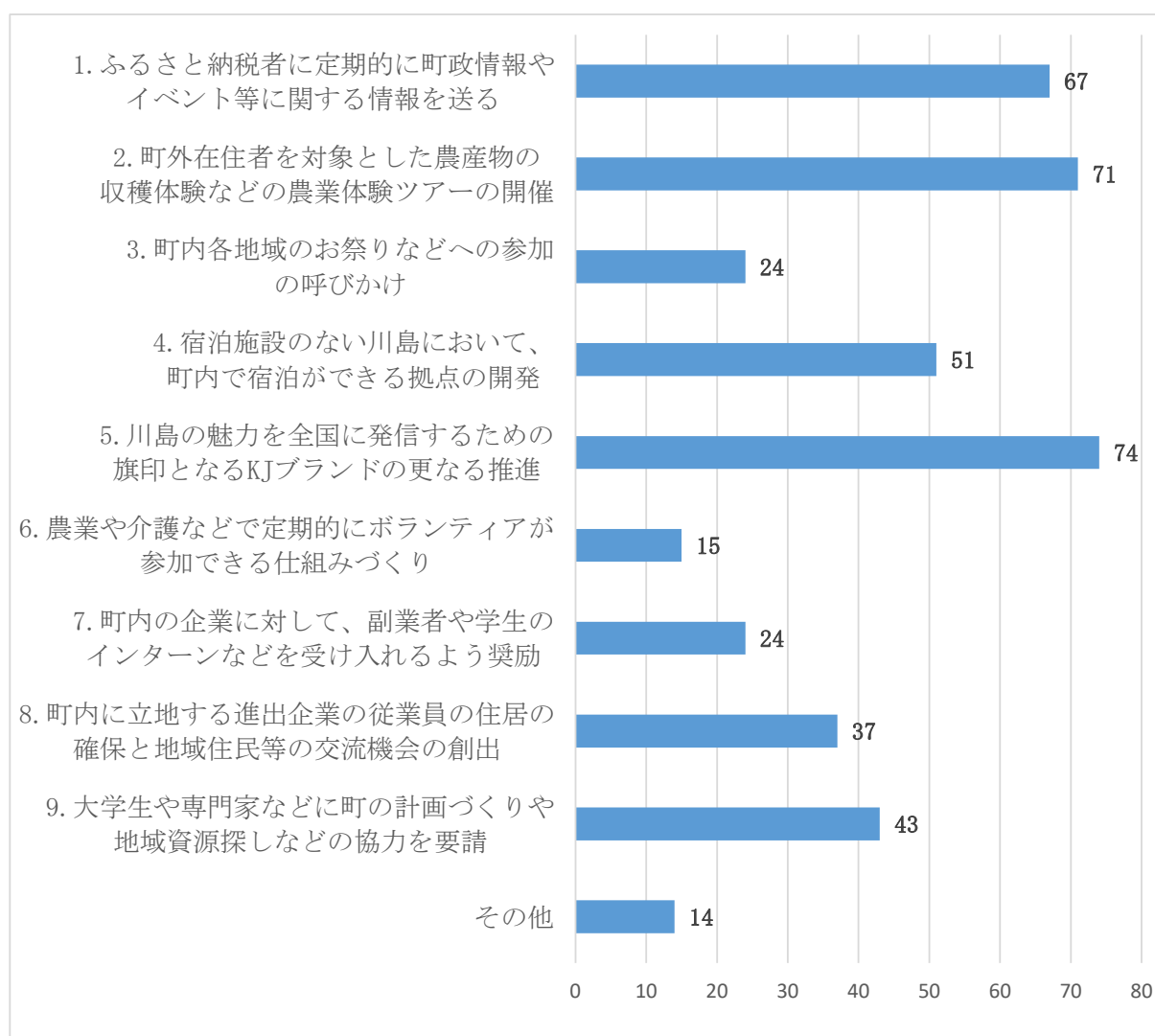
- 関係人口を増やすための取り組みを必要だと考える割合は、69%と約 7 割の町民が必要だという認識を持っている。
- 「関係人口を増やすための取組の必要性を感じない」は6%にとどまっている。「わからない」の回答も 25%と 1/4 を占めている。

問 2 1 町外に住む人々で、自分のお気に入りの地域に週末に通ったり、頻繁に通わなくても、ふるさと納税をしたり、何らかの形でその地域を応援したい気持ちを持っている方々を「関係人口」と呼びます。関係人口を増やすことが、地域の活性化や人口減少対策のために必要であると考えられています。あなたは、川島町の関係人口を増やすための取り組みが必要だと思いますか（1つチェック）



- 関係人口を増やすための取り組みとして力を入れるべき事項では、「川島の魅力を全国に発信するための旗印となるK Jブランドの更なる推進」と回答した件数が74件と最も多く、次いで「町外在住者を対象とした農産物の収穫体験などの農業体験ツアーの開催」が71件、「ふるさと納税者に定期的に町政情報やイベント等に関する情報を送る」が67件、「宿泊施設のない川島において、町内で宿泊ができる拠点の開発」が51件と続いている。
- その他の回答では、「SNS等でも目をひく大規模イベントの実施」や「映画ロケ地などをまわる聖地巡礼ツアー」、「カフェの増加」、「群馬県川湯村を参考にする」などがあった。

[問21-1 問21で1にチェックした方のみお答えください。関係人口を増やすためにどのようなことに力を入れると良いと思いますか。(2つまでチェック)]



Ⅲ. まとめ

アンケートの設問7では、川島町の各分野の取り組みに対する満足度を点数化している。問7の小設問を総合計画で掲げている4つの柱「まもる」「つなぐ」「つくる」「そだてる」別にグルーピングし、それぞれ点数付けした結果を以下のとおり点数表にした。

【問7 小設問別点数表】

			1	2	3	4	5	
テーマ	小設問	全体	とても満足	ある程度満足	ふつう	やや不満	大いに不満	点数
まもる	1 健康づくり	428	27	82	287	21	11	3.22
まもる	2 地域の福祉ボランティア活動	428	23	53	310	31	11	3.11
まもる	3 バリアフリーのまちづくり	428	18	43	292	55	20	2.96
そだてる	4 保育サービスや子育て支援の充実	428	23	66	274	52	13	3.08
そだてる	5 子どもの遊び場や児童施設の整備	428	27	67	215	94	25	2.95
まもる	6 高齢者でも安心して生活できる環境の整備	428	16	44	220	107	41	2.74
つなぐ	7 青少年が健やかに育つための取り組み	428	16	27	288	80	17	2.87
まもる	8 地球温暖化対策	428	14	33	320	39	22	2.95
まもる	9 ごみ分別収集	428	55	121	195	42	15	3.37
まもる	10 環境保全対策の推進	428	22	53	307	33	13	3.09
まもる	11 公園・緑地などの設置や整備	428	37	96	202	77	16	3.14
まもる	12 大きな河川の整備	428	29	84	196	80	39	2.96
まもる	13 用水路・排水路の整備	428	17	56	210	86	59	2.73
まもる	14 住宅地、商業地、工業地など適正な土地利用のバランス	428	20	46	230	94	38	2.80
まもる	15 水道水の供給状況	428	59	103	233	23	10	3.42
まもる	16 汚水処理の整備	428	30	79	244	52	23	3.10
まもる	17 生活道路、歩道など道路の整備	428	22	65	186	119	36	2.81
まもる	18 公共交通の充実	428	17	22	125	117	147	2.17
まもる	19 農地の適正な保全	428	21	35	297	46	29	2.94
つくる	20 川島町の特産品の開発	428	21	70	254	63	20	3.02
つくる	21 川島インターチェンジを活かした商工業の振興	428	26	65	219	87	31	2.93
つくる	22 既存の商工業の振興	428	16	33	281	79	19	2.88
つくる	23 観光客誘致の取り組み	428	12	21	224	96	75	2.53
つくる	24 企業誘致など、町の就労場所の確保	428	19	35	222	107	45	2.71
そだてる	25 公民館など社会教育施設の整備	428	14	43	274	72	25	2.88
そだてる	26 町（公民館）主催の教室・講座	428	18	41	300	55	14	2.99
そだてる	27 町のスポーツ施設の整備	428	18	40	286	63	21	2.93
そだてる	28 スポーツ振興への取り組み	428	16	49	295	49	19	2.99
つなぐ	29 町の文化活動の振興	428	15	44	318	36	15	3.02
つなぐ	30 国際交流活動の推進	428	13	19	319	55	22	2.87
つなぐ	31 地域におけるコミュニティ活動	428	15	46	311	42	14	3.01
まもる	32 地域における防犯・防災体制	428	18	47	275	69	19	2.94
まもる	33 男女共同参画社会の実現に向けた環境の整備	428	15	23	320	54	16	2.92
まもる	34 人権意識を高めるための啓発活動の推進	428	16	20	331	43	18	2.94
まもる	35 交通安全への取り組み	428	18	45	287	52	26	2.95
つなぐ	36 まちづくりへの町民参加の促進	428	17	39	307	47	18	2.98
つなぐ	37 広報かわじまやホームページによる行政情報の提供	428	28	83	271	30	16	3.18
まもる	38 町民サービスの向上	428	19	55	272	58	24	2.97
つなぐ	39 周辺市町村との広域連携	428	17	38	296	55	22	2.94

※「とても満足」を5点、「ある程度満足」を4点、「ふつう」を3点、「やや不満」を2点、「大いに不満」を1点として換算し、各回答数と乗算した値を全回答数の428で割った値

※最高点を黄色塗り、最低点を緑色塗りで表示している。

【問7 満足度テーマ別平均点】

2024年		2023年	
まもる	2.96	まもる	2.91
つなぐ	2.91	つなぐ	2.90
つくる	2.81	つくる	2.72
そだてる	2.97	そだてる	2.91
全体	2.95	全体	2.88

1. 「まもる」：平均 2.96 点

(1) 重要施策 1：災害に備える環境整備

「大きな河川の整備」が 2.96 点とテーマ平均点（2.96 点）と同じ。「用水路・排水路の整備」は 2.73 点と、テーマ平均点（2.96%）を下回る。

(2) 重要施策 2：持続可能な循環型社会の実現

「ごみ分別収集」は、3.37 点と全項目で二番目に高くなっている。

(3) 重要施策以外の項目

「水道水の供給状況」は、3.42 点と全項目の中で一番高い。一方で、「公共交通の充実」が最下位の 2.17 点となっている。

2. 「つなぐ」：平均 2.91 点

(1) 重要施策 1：つどいの場の創出

「地域におけるコミュニティ活動」は、3.01 点とテーマ平均点（2.91 点）を上回っている。

(2) 重要施策 2：新しい自治体コミュニケーションの推進

「広報かわじまやホームページによる行政情報の提供」は、3.18 点と平均点を上回っている。

(3) 重要施策以外の項目

「国際交流活動の推進」は、2.87 点と平均点を下回っている、「周辺市町村との広域連携」は、2.94 点と平均点を上回っている。

3. 「つくる」：平均 2.81 点

(1) 重要施策 1：川島インターチェンジ周辺整備の推進

「川島インターチェンジを活用した商工業の振興」は、2.93 点とテーマ平均点 (2.81 点) を上回っている。

(2) 重要施策 2：地域資源の総動員による稼ぐ力の向上

「川島町の特産品の開発」は、3.02 点で平均点を上回っており、「観光客誘致」は、2.53 点で平均点を下回っている。

(3) 重要施策以外の項目

「つくる」は、他と比して満足度が低い。「観光客誘致」が 2.53 点と低くなっており、平均点を押し下げている。

4. 「そだてる」：平均 2.97 点

(1) 重要施策 1：夢を育む新たな学校づくり

小中一貫教育校計画の推進に関する項目はないが、設問 13 における項目で、重点的に進めていくべき施策として、31 件しかなく低い状況となっている。

(2) 重要施策 2：社会を生き抜く人材の育成

「保育サービスや子育て支援の充実」は、3.08 点とテーマ平均点 (2.97 点) を上回っている。

(3) 重要施策以外の項目

「そだてる」の満足度は他と比して最も高いが、「公民館など社会教育施設の整備」は、とても満足の回答数が他と比べて少ない。